



Digital Video Software

Windows

Version 24



使用説明書

もくじ

はじめに	4
安全上のご注意	4
本書の記載について	4
付属品をお確かめください	4
動作環境	5
Digital Video Software とは	6
画面の紹介	7
CameraWindow	7
[画像を取り込む] タブ	7
[印刷する] タブ	8
[カメラに設定する] タブ	9
カメラブラウザーウィンドウ	10
メインウィンドウ	11
[イメージビューア] 画面	15
[赤目補正] 画面	16
[自動補正] 画面	16
[色と明るさの調整] 画面	17
[シャープネス] 画面	17
[画像のトリミング] 画面	18
[文字挿入] 画面	18
Digital Video Software をインストールする	19
画像を取り込む前に	24
ビデオカメラをパソコンに接続する	24
パソコンに画像を取り込む (ZoomBrowser EX)	26
CameraWindow を起動する	27
パソコンの操作で取り込む	28
自動で取り込む	28
自動取り込みの設定をする	28
画像を選んでから取り込む	31
カードリーダー／ライターを使う	33
ビデオカメラの操作で取り込む (ダイレクト転送)	34
ダイレクト転送の取り込み先フォルダーの設定をする	34
ダイレクト転送を行う	35
静止画を印刷する	36
カード内の静止画を印刷する	36
パソコンに取り込んだ静止画を印刷する	41
[1枚に1画像を印刷する] を選んだ場合	41
[インデックスを印刷する] を選んだ場合	43
画像を管理する	45
お気に入り度／キーワードを設定する	45
画像を分類する	46
ファイル名を変更する	48
画像を検索する	50
静止画から動画を作成する	52
動画を編集する	52
動画を再生する	55

画像を保存する	56
画像、撮影情報、スクリーンセーバー、壁紙として保存する	56
動画を書き出す	59
動画から静止画を取り出す (Windows XP のみ)	62
CD-R/RW ディスクに保存する (Windows XP のみ)	65
ビデオカメラのカードに静止画を追加する	67
カードに静止画を追加する	67
カードにサンプル画像を追加する	69
いろいろな機能を使用する	72
静止画を電子メールに添付して送信する	72
スライドショーで静止画を表示する	74
静止画にサウンドを付ける	76
ビデオカメラの所有者名を確認／変更する	77
CANON iIMAGE GATEWAY を利用する	79
会員登録をする	80
画像を CANON iIMAGE GATEWAY にアップロード (転送) する	82
アルバムを公開する	85
ソフトウェアを削除する (アンインストール)	87
ZoomBrowser EX をアンインストールする	87
TWAIN ドライバー／WIA ドライバーをアンインストールする	88
こんなときは	89

はじめに

安全上のご注意

ご使用の前に必ず「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。必ずお守りください。

付属の CD-ROM を CD-ROM 対応ドライブ以外では絶対に再生しないでください。

音楽用 CD プレーヤーで使用した場合は、スピーカーなどを破損する恐れがあります。またヘッドホンなどをご使用されている場合は、大音量により耳に障害を負う恐れがあります。



禁止

本書の記載について



- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一、不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたら、最寄りのキヤノンお客様ご相談窓口までご連絡ください。連絡先は、本書巻末に記載しております。
- このソフトウェアを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。



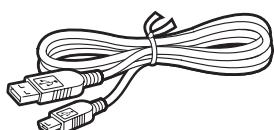
- 文中の「カード」は、miniSD カードを示しています。
- 本書では、主に Windows XP の画面を使用しています。お使いのパソコンまたはソフトウェアのバージョンによっては、画面や操作手順が異なる場合があります。
- Windows OS の略称表記（□5）に関しては「動作環境」をご覧ください。

- DCF ロゴマークは、(社) 電子情報技術産業協会の「Design rule for Camera File system」の規格を表す団体商標です。
- QuickTime は、米国アップルコンピュータ社の商標です。
- Microsoft® および Windows®、Windows Media® は、米国 Microsoft Corporation の米国および他の国における登録商標または商標です。
- SD、mini、SDHC ロゴは SD カードアソシエーションの商標です。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

付属品をお確かめください

ビデオカメラで撮影した静止画をパソコンに取り込むためには、次の製品が必要です。

- USB ケーブル IFC-300PCU



- ソフトウェア CD-ROM
DIGITAL VIDEO SOLUTION DISK



動作環境

OS :	Windows 98 (Second Editionのみ) Windows Me / Windows 2000 (Service Pack 4) Windows XP Home Edition または Professional (Service Pack 1 または 2) : OS のアップグレード環境での動作は保証いたしません。
対応パソコン機種 :	上記 OS がプリインストールされていて、USB 端子が標準装備されていること (NEC PC9800/9821 シリーズを除く)
CPU :	Pentium 500MHz 以上
メモリー :	Windows 98/Windows Me 128MB 以上 Windows 2000/Windows XP 256MB 以上
インターフェース :	標準装備の USB 端子
ハードディスク空き容量 :	ZoomBrowser EX 200MB 以上 Canon DV TWAIN Driver 25MB 以上 Canon DV WIA Driver 25MB 以上
ディスプレイ :	1,024X768 ドット以上 High Color (16bit) 以上



- デュアル CPU パソコンや自作パソコンで使用した場合の動作は保証いたしません。
- 推奨環境を満たした、すべてのパソコンの動作を保証するものではありません。
- ソフトウェアをインストールするためには、CD-ROM ドライブが必要です。
- オンラインフォトサービス「CANON iIMAGE GATEWAY : キヤノン イメージ ゲートウェイ」に接続する際にお使いいただく Web ブラウザーのバージョンや設定条件については「CANON iIMAGE GATEWAY」のホームページ (<http://www.imagegateway.net/>) でご確認ください。(Web ブラウザーの設定条件として、Cookie の使用を許可し、JavaScript と ActiveX を有効にしてください。)

本書に記載されている Windows の OS 名称は、下記の略称を使用しています。

Microsoft® Windows® 98 Second Edition:	Windows 98
Microsoft® Windows® Millennium Edition:	Windows Me
Microsoft® Windows® 2000 (Service Pack 4):	Windows 2000
Microsoft® Windows® XP Home Edition または Professional (Service Pack 1 または 2):	Windows XP

Digital Video Software とは

Digital Video Software : デジタルビデオ ソフトウェアをインストールすると、以下のソフトウェアがインストールされます。

ズームブラウザーエックス

■ ZoomBrowser EX

- ・パソコンに取り込んだ静止画を見られます。
- ・画像を分類して整理したり、検索したりできます。
- ・静止画を編集できます。
- ・動画を編集したり、動画の1場面（フレーム）を静止画として取り出したりできます。
- ・画像の種類（圧縮タイプ）を変えて保存できます。
- ・画像を電子メールに添付して送信できます。
- ・静止画をスライドショーで表示できます。
- ・画像にサウンドを付けられます。
- ・インターネットに接続して、画像を CANON iIMAGE GATEWAY（オンラインフォトサービス）に保存できます。

カメラウィンドウ

■ CameraWindow

- ・カードに記録した静止画をパソコンに取り込めます。
- ・カード内の静止画を、パソコンに取り込みずに直接指定して印刷できます。
- ・カード内の静止画を確認できます。

■ USB ドライバー

ビデオカメラでカードに記録した静止画を、ビデオカメラを使ってパソコンに取り込むためのドライバーです。Windows XP の場合は、Windows のシステム内に用意されている USB ドライバーを使用しますので、インストールする必要はありません。

- ・Windows 98/Windows 2000 の場合
: Canon DV TWAIN Driver (トウェイン ドライバー)
- ・Windows Me の場合
: Canon DV WIA Driver (ダブリューアイエー ドライバー)

本書ではソフトウェアのインストールのしかたや、主な機能と操作方法を説明しています。より詳しい操作説明については、各ソフトウェアの「ヘルプ」をご覧ください。

画面の紹介

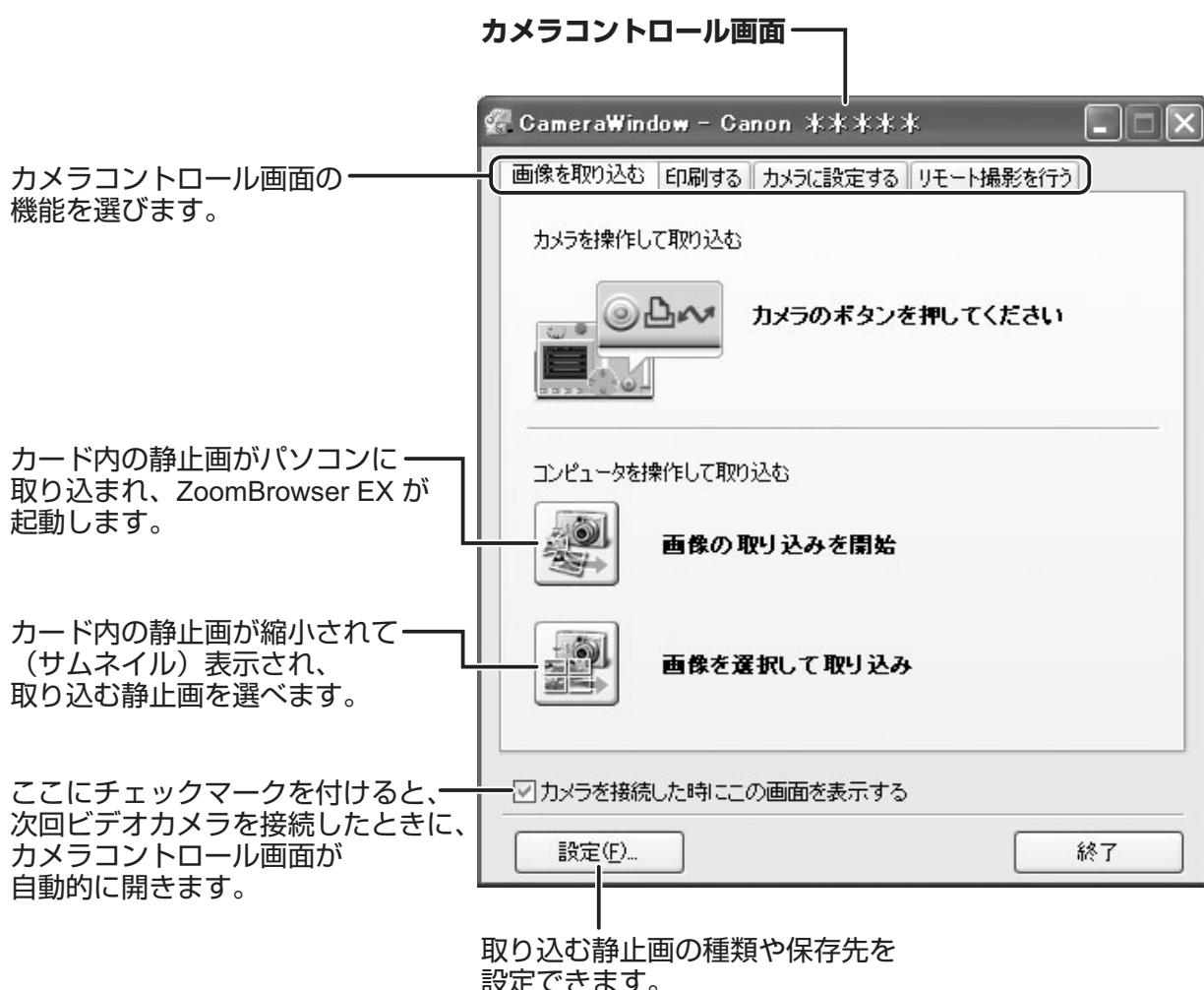
CameraWindow

CameraWindow は、カードの静止画をパソコンに取り込むためのソフトウェアです。他にも、パソコンに取り込まずにカード内の静止画を印刷したり（□ 36）、ビデオカメラの所有者名の設定をパソコンから変更したりできます（□ 77）。

CameraWindow の起動については、「CameraWindow を起動する」（□ 27）をご覧ください。リモート撮影機能は、本機では対応していません。

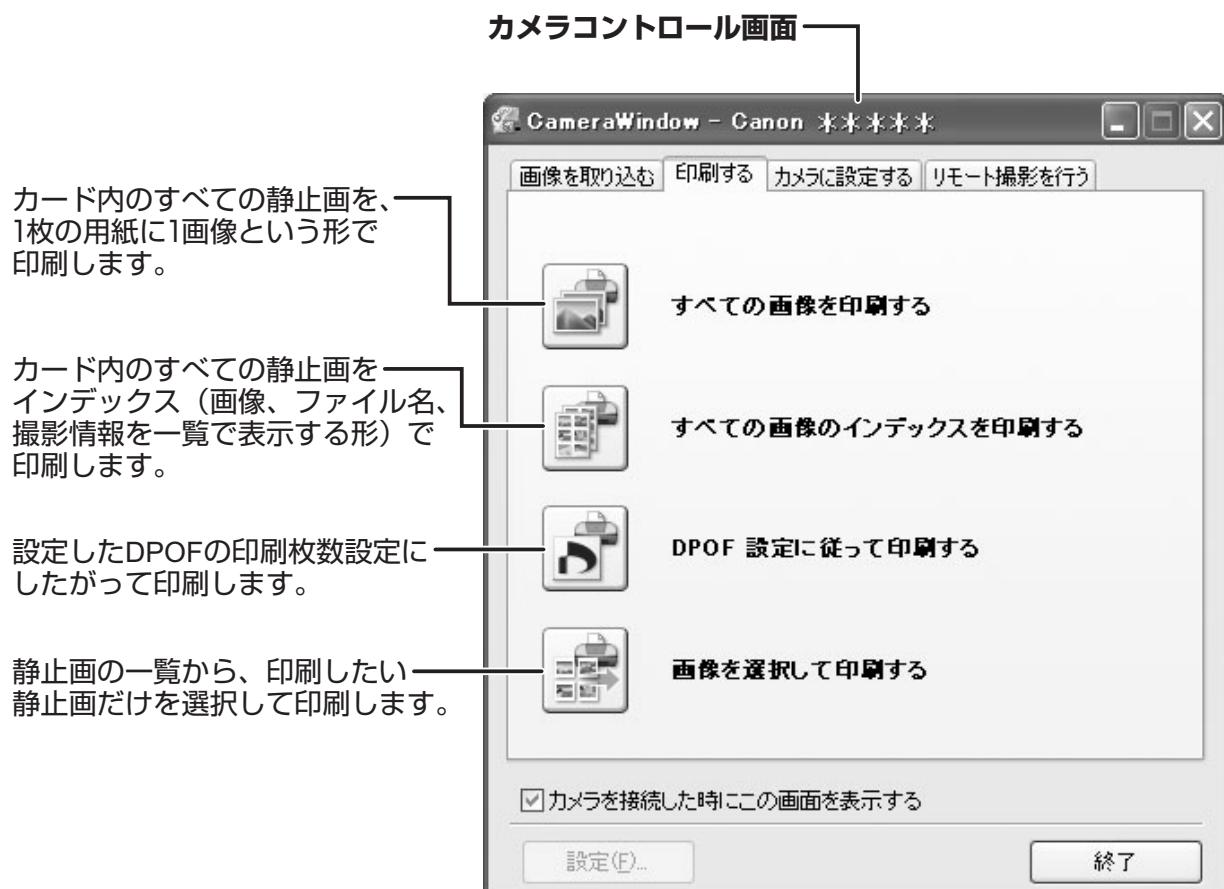
■ [画像を取り込む] タブ

ビデオカメラやカードリーダー／ライターを接続して、パソコンに静止画を取り込むための画面です。



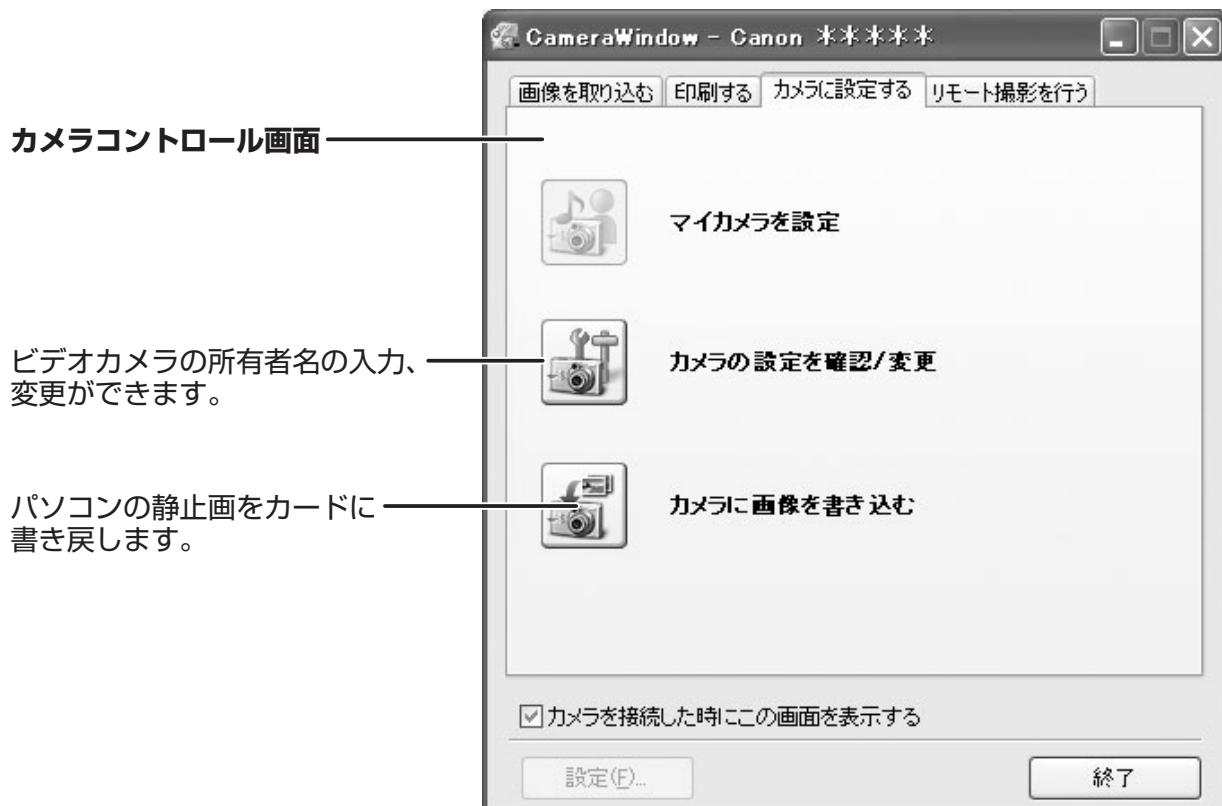
■【印刷する】タブ

ビデオカメラやカードリーダー／ライターをパソコンに接続するだけで、静止画をパソコンに取り込まずに印刷するための画面です。選択した印刷方法に合わせて、操作方法が異なります。それぞれの印刷設定ウィンドウの詳細は「カード内の静止画を印刷する」(□ 36)をご覧ください。



■ [カメラに設定する] タブ

ビデオカメラに登録する所有者名の確認・変更をしたり（□77）、カードに静止画を書き戻したりする（□67）ための画面です。マイカメラの設定は本機では対応しておりません。



ZoomBrowser EX の [編集] メニューから [マイカメラの管理] を選ぶと、[My Camera] 画面が表示されます。[マイカメラデータの作成] をクリックすると、[My Camera Maker] が表示され、マイカメラ機能用の起動画面や音を作成できますが、本機の起動画面や音の変更はできません。

■ カメラブラウザーウィンドウ

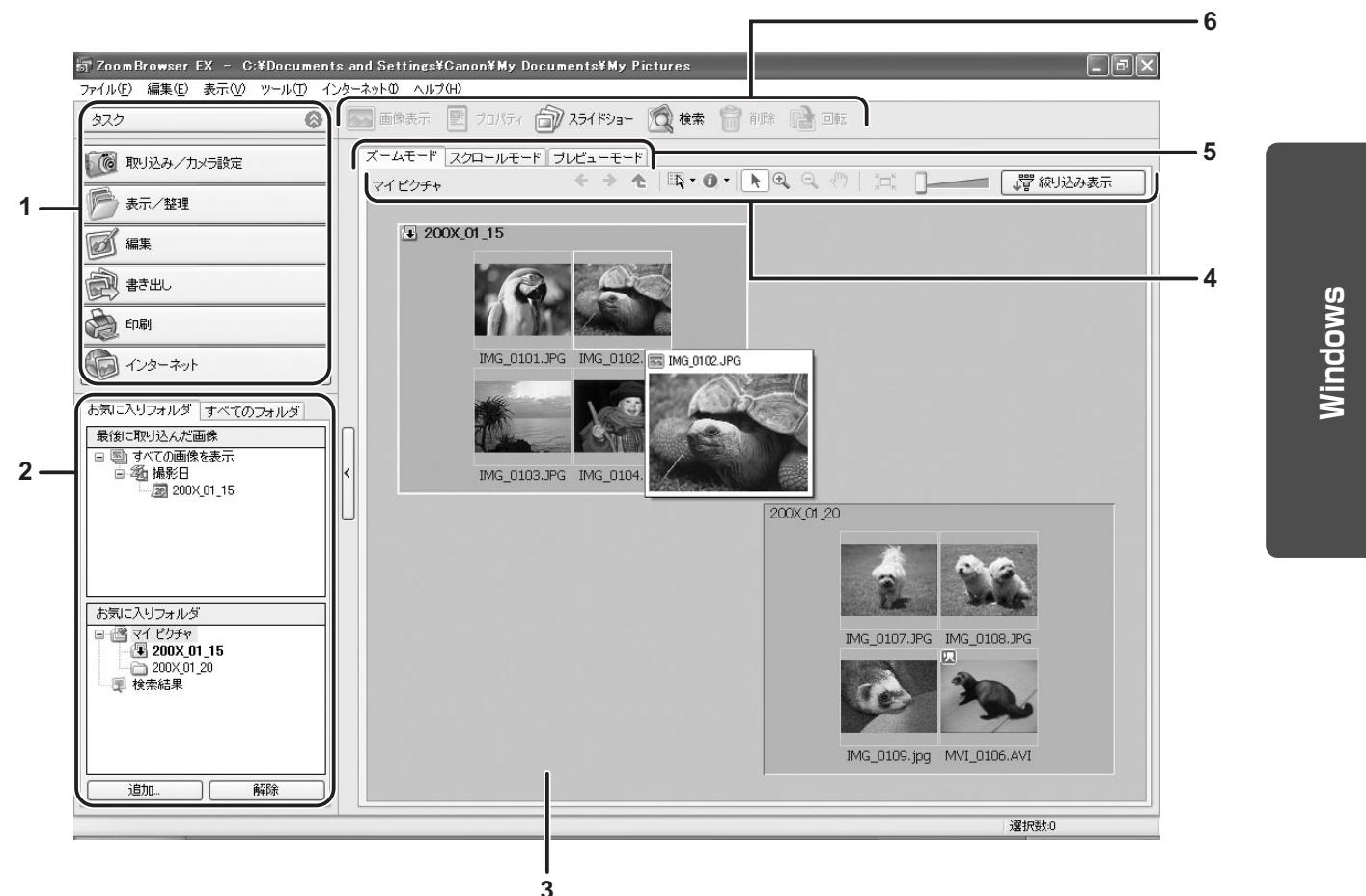


 ビデオカメラの静止画サイズをワイド（16：9）で撮影した場合は、サムネイルの表示もワイドになります。本使用説明書では4：3で撮影した静止画を使用しています。



メインウィンドウ

ZoomBrowser EX は、パソコンに取り込んだ静止画の管理、印刷、編集などを行うソフトウェアです。ビデオカメラやカードリーダー／ライターを接続せずに ZoomBrowser EX を起動する場合は、デスクトップ上にある ZoomBrowser EX のアイコンをダブルクリックするか、[スタート] メニューから [すべてのプログラム] ▶ [Canon Utilities] ▶ [ZoomBrowser EX] ▶ [ZoomBrowser EX] の順に選びます。ZoomBrowser EX を終了するには、メインウィンドウの右上の をクリックするか、[ファイル] メニューから [終了] を選びます。



Windows

1. タスクエリア

[取り込み／カメラ設定] : カメラコントロール画面を表示します。静止画を取り込んだり、パソコンに取り込まずにカード内の静止画を印刷したり、ビデオカメラを設定したりします。

[表示／整理] :

画像を見たり、整理したりします。

[編集] :

静止画や動画を編集します。

[書き出し] :

画像や撮影情報を他の種類（圧縮タイプ）で保存したり、動画から複数の静止画を取り出したり、CD-R/RW に保存したりします。

[印刷] :

パソコンに取り込んだ静止画を印刷します。

[インターネット] :

静止画を電子メールに添付して送信したり、CANON iIMAGE GATEWAY に接続したりします。

2. フォルダーエリア

ブラウザーエリアで表示するフォルダーを選びます。上部パネルの【最後に取り込んだ画像】では、新しく取り込んだ画像を撮影日ごとの仮想フォルダーに分類し表示します。下部パネルでは、取り込んだ画像の保存先フォルダーが表示されます。【お気に入りフォルダ】タブを選ぶと、お気に入りに登録されたフォルダーが表示され、【すべてのフォルダ】タブでは使用可能なフォルダーがすべて表示されます。新しく取り込まれた静止画がある保存先フォルダーは、フォルダーアイコンがになります。

【お気に入りフォルダ】にフォルダーを登録するには、以下の操作を行います。

【すべてのフォルダ】タブを表示している場合：

フォルダーを選び、【お気に入りに追加】をクリックします。

【お気に入りフォルダ】タブを表示している場合：

【追加】をクリックして、フォルダーを選びます。

追加したフォルダーを解除する場合：

追加したフォルダーを選び、【解除】をクリックします。

3. ブラウザーエリア

選んだフォルダーに入っている画像を表示します。ブラウザーエリアに表示されたフォルダーの上にマウスカーソルを移動すると、右上に \square が表示されます。フォルダーのサムネイルがないところをダブルクリックするか、 \square をクリックすると、そのフォルダーをズームインして表示します。



- [Shift] キーを押しながら2つの画像をクリックすると、間にはさまれるすべての画像を選択できます。
- [Ctrl] キーを押しながら他の画像を続けてクリックすると、複数の画像を選択できます。

4. ブラウザーエリアツールバー

選んでいる表示モードによって、表示される内容が異なります。



1 戻る／次へ	表示するフォルダーを切り替えます。
2 上へ	表示しているフォルダーの上の階層にあるフォルダーを表示します。
3 選択	表示しているすべての画像を選んだり、選択を解除したりします。
4 情報の表示	サムネイルに表示する、画像の情報を選びます。また、マウスカーソルをサムネイルの上に一定時間置いたときにサムネイルを表示する機能（マウスオーバーウィンドウ）の表示／非表示の切り換えもできます。
5 スクロール	サムネイルの表示サイズを拡大したときに、ブラウザーエリア内のサムネイルを任意の方向に動かします。
6 元のサイズで表示	ブラウザーエリアに収まるように、サムネイルの大きさを変更します。
7 ズームスライダー	ズームモード、スクロールモードのときに、レバーを左右に動かしてサムネイルの表示サイズを拡大／縮小します。
8 絞り込み表示	設定したお気に入り度の画像を表示します。初期設定ではお気に入り度は【☆☆】に設定されています。お気に入り度の変更は、「お気に入り度／キーワードを設定する」(□45)をご覧ください。

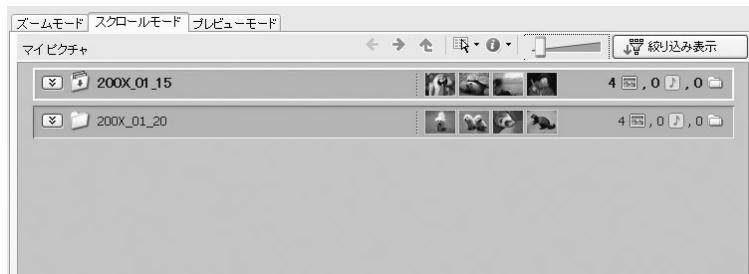
5. 表示モード

ブラウザーエリアでの画像の表示方法を変更します。

[ズームモード]：フォルダー内の画像をサムネイルで表示します。



[スクロールモード]：フォルダーをダブルクリックすると、画像を拡大します。メインウィンドウで [ツール] メニューから [環境設定] を選ぶと、[環境設定] 画面が開き、ブラウザーエリアに表示するフォルダーの階層を選べます。下記の画像は、[スクロールモードでのフォルダの深さ] を2レベルに設定した状態です。



[プレビューモード]：画面の下部に表示されるフォルダーをダブルクリックすると、フォルダー内の画像が表示され、画像の詳しい情報を確認できます。また、ファイル名を変更したり、コメントを入力したりできます。[戻る] / [次へ] をクリックしたり、ブラウザーエリアの下部で画像を選ぶことで、大きく表示する画像を切り替えられます。



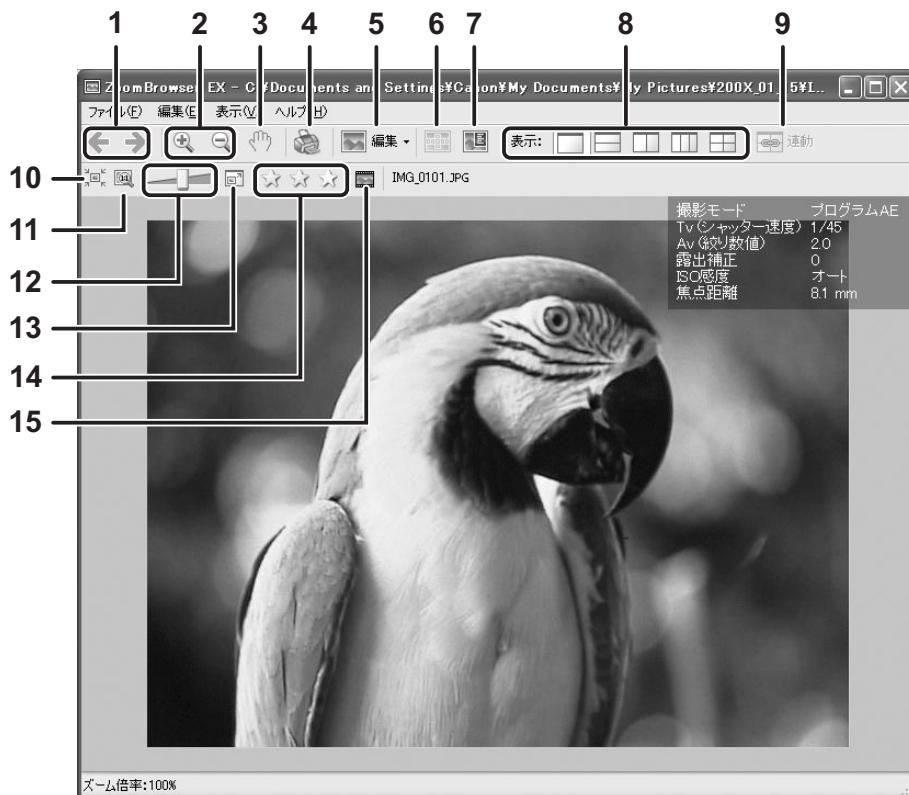
6. アプリケーションツールバー



1	画像表示	選んだ画像を [イメージビューア] 画面で表示します。
2	プロパティ	選んだ画像の情報を表示します。[プロパティ] 画面を表示したまま、ブラウザーエリアで他の画像を選ぶと、選んだ画像の情報に切り替わります。表示モードが [プレビューモード] のときは、[プロパティ] 画面は表示されません。
3	スライドショー	選んだ静止画をスライドショーで表示します。
4	検索	画像を検索します (□ 50)。
5	削除	選んだ画像を削除します。
6	回転	選んだ静止画を回転します。動画を回転することはできません。

[イメージビューア] 画面

[イメージビューア] 画面は、メインウィンドウで画像を選び、[画像表示] をクリックするか、画像をダブルクリックすると表示されます。



1	戻る／次へ	表示する画像を切り替えます。
2	ズームイン／ズームアウト	表示している画像を拡大／縮小します。
3	スクロール	画像が表示領域よりも大きい場合、任意の方向に画像を動かします。
4	印刷	選んだ静止画を印刷します。印刷の設定方法については、「[1枚に1画像を印刷する]を選んだ場合」(□41)をご覧ください。
5	編集	赤目補正、自動補正、色と明るさの調整、シャープネスの調整、トリミング(切り取り)、または文字の挿入ができます。また、他の編集ソフトウェアを登録して使用することもできます。複数の静止画を表示している場合は選べません。
6	AF フレーム表示	本機では対応しておりません。
7	撮影情報	撮影情報を画像の上に表示します。
8	表示	複数の静止画を同時に表示します。
9	連動	複数の静止画を表示している場合、すべての静止画の表示状態が連動して変わります。
10	ウィンドウサイズ	画像を [イメージビューア] 画面の大きさに合わせて表示します。
11	元のサイズで表示	静止画を元のサイズで表示します。
12	ズームスライダー	画像を拡大／縮小します。

13	画像をフルスクリーン表示	画像を全画面表示します。元に戻すには、画像をクリックするか、キーボードのいずれかのキーを押します。
14	お気に入り度の変更	☆をクリックして、お気に入り度を変更します。
15	フレームのキャプチャ	動画から静止画を取り出します。(Windows XPのみ)

■ [赤目補正] 画面

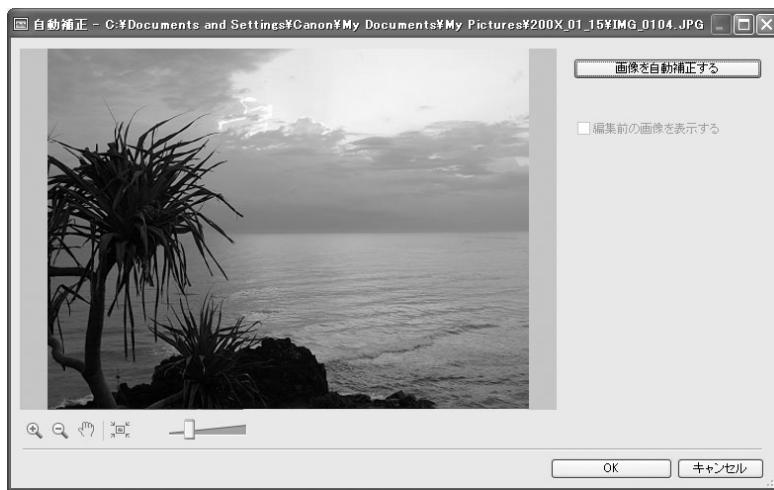
[イメージビューア] 画面の 編集・ から [赤目補正] を選びます。人物や動物の赤く写った目を補正できます。



1	オートモード	[開始] をクリックすると、自動で赤目補正されます。
2	マニュアルモード	赤目の部分にマウスポインタを移動すると、緑色で強調されます。マウスをクリックすると、赤目が補正されます。

■ [自動補正] 画面

[イメージビューア] 画面の 編集・ から [自動補正] を選びます。[画像を自動補正する] をクリックすると、自動で静止画の色合いや明るさを調整します。



■ [色と明るさの調整] 画面

[イメージビューア] 画面の 編集 ▾ から [色と明るさの調整] を選びます。メニューを変更することで、明るさ、彩度、コントラスト、RGB の濃淡、レベル、トーンカーブを調整できます。



■ [シャープネス] 画面

[イメージビューア] 画面の 編集 ▾ から [シャープネス] を選びます。人物や物の境界線を強調してはっきり表示できます。



■ [画像のトリミング] 画面

[イメージビューア] 画面の [編集] ボタンから [トリミング] を選びます。静止画の不要な部分を削除し、必要な部分のみを切り取れます。静止画の上でマウスをドラッグするか、[トリミング設定] で切り取る部分を指定し、[画像のトリミング] をクリックすると、静止画の指定した部分が切り取られます。



■ [文字挿入] 画面

[イメージビューア] 画面の [編集] ボタンから [文字挿入] を選びます。画面上で文字を挿入する位置を指定し、静止画に文字を挿入できます。文字の挿入枠は後で移動したり、大きさを変えたりできます。



[赤目補正] などの静止画編集は、メインウィンドウのタスクエリアで [編集] ▶ [画像を編集する] を選んでも実行できます。

Digital Video Software をインストールする



- ビデオカメラとパソコンを接続する前に、Digital Video Software を必ずインストールしてください。
- Windows 2000/Windows XP の場合：Administrator（パソコンの管理者）の権限でログオンしてからインストールしてください。
- インストールを始める前に、使用中のソフトウェアをすべて終了してください。



Windows XP の場合：

お使いのビデオカメラは、PTP (Picture Transfer Protocol) という標準プロトコルを採用しています。これにより、ビデオカメラとパソコンを USB ケーブルで接続するだけで、「スキャナとカメラウィザード」などが自動的に起動し、簡単にカード内の静止画をパソコンに取り込めます。

この方法で静止画を取り込む場合、下記のような不具合や制限事項があります。このようなことを避けるためには、ZoomBrowser EX をインストールして、静止画を取り込んでください。

- ビデオカメラとパソコンを接続してから操作できるようになるまで、数分かかることがあります。
- ビデオカメラでプロテクトした静止画を取り込むと、パソコン上ではそのプロテクトが解除されます。

1 ビデオカメラとパソコンが接続されていないことを確認し、パソコンを起動する

ビデオカメラとパソコンが接続されている場合は、接続している USB ケーブルをはずします。

2 付属のディスクをパソコンの CD-ROM ドライブに入れる

インストーラーパネルが自動で表示されないときは、次の操作で表示してください。

Windows 98/Windows Me/Windows 2000 の場合：

- 1) デスクトップの【マイ コンピュータ】をダブルクリックして開く
- 2) CD-ROM アイコンを右クリックし、表示されたメニューから【開く】を選ぶ
- 3) [SETUP.EXE] をダブルクリックする

Windows XP の場合：

- 1) 【スタート】メニューから【マイ コンピュータ】を選ぶ
- 2) CD-ROM アイコンを右クリックし、表示されたメニューから【開く】を選ぶ
- 3) [SETUP. EXE] をダブルクリックする

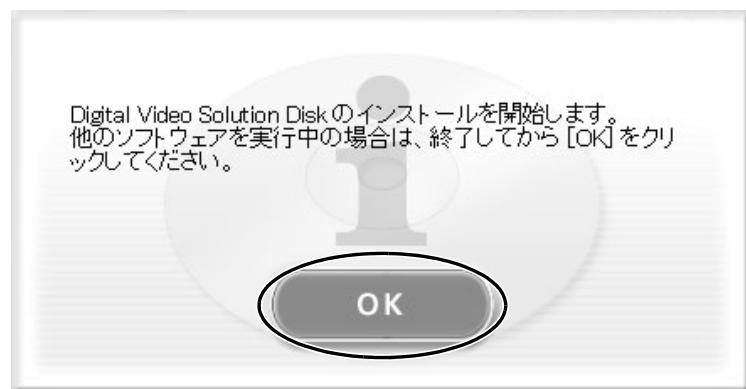
お使いのパソコンの設定により、「.EXE」という拡張子が表示されないことがあります。

3 デジタルビデオソフトウェアの【おまかせインストール】をクリックする

インストールするソフトウェアを個別に選択したいときは、【選んでインストール】を選択します。



4 他のソフトウェアを実行中の場合は、ソフトウェアをすべて終了してから【OK】をクリックする



5 インストールの内容を確認し、[インストール] をクリックする

[選んでインストール] を選んだ場合は、お使いの Windows OS に応じて必ず USB ドライバーを選んでください。

- Windows 98/Windows 2000 の場合 : Canon DV TWAIN Driver
- Windows Me の場合 : Canon DV WIA Driver
- Windows XP の場合 : インストールする必要はありません。



[おまかせインストール] を選んで、Windows 2000 または XP にインストールする場合は、EOS Utility（画像取り込みソフトウェア）もインストールされますが、この機能に対応するキヤノン製デジタル一眼レフカメラで使用するもので、本機ではありません。

6 使用許諾契約書に同意する場合は、[はい] をクリックし、インストールを開始する



7 [OK] をクリックする

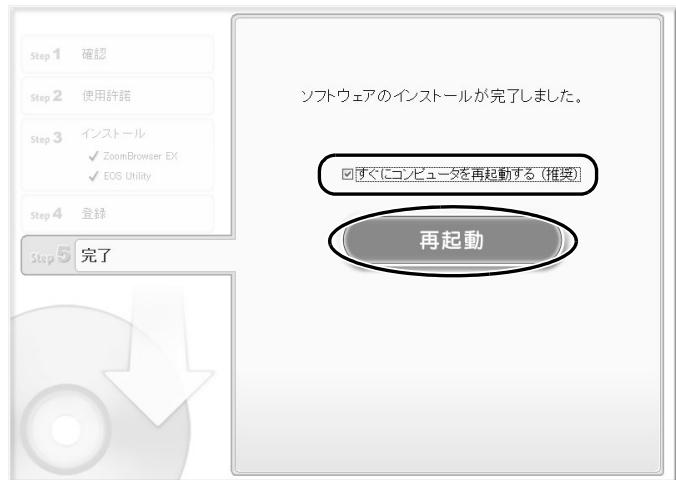


8 CANON iIMAGE GATEWAY に会員登録する場合は【次へ】をクリックし、しない場合は【いいえ、後で登録します。】を選び、【次へ】をクリックする

CANON iIMAGE GATEWAY は、ZoomBrowser EX からでも会員登録ができます。詳細は、「CANON iIMAGE GATEWAY を利用する」(図 79) をご覧ください。また、製品の箱に入っている CANON iIMAGE GATEWAY のご案内もご覧ください。



9 インストールが終了したら、[すぐにコンピュータを再起動する（推奨）] を選択し、[再起動] をクリックする



再起動する必要がない場合は、[完了] の画面が表示されます。[完了] をクリックして、CD-ROM ドライブからディスクを取り出し、「画像を取り込む前に」(□ 24) をご覧ください。

10 再起動が完了し、通常のデスクトップ画面が表示されたら、CD-ROM ドライブからディスクを取り出す

インストールが終了したら、ビデオカメラを接続する前に、必ずディスクを取り出してください。



Windows 98/Windows Me/Windows 2000 の場合：この時点では、USB ドライバーのファイルがお使いのパソコンにコピーされただけの状態です。ビデオカメラとパソコンを USB ケーブルで接続して静止画を取り込むために、USB ドライバーのインストールを完了してください。詳細については、「ビデオカメラをパソコンに接続する」の手順 3 (□ 25) をご覧ください。

画像を取り込む前に

ビデオカメラをパソコンに接続する



- 接続する前に、Digital Video Software がインストールされていることをご確認ください。
- ビデオカメラをパソコンと接続するときは、必ずビデオカメラの電源にコンパクトパワーアダプターを使用してください。
- USB ケーブルで、ビデオカメラとパソコンを直接接続してください。USB ハブを経由していると、正しく動作しないことがあります。
- USB マウス、USB キーボードを除く、他の USB 接続の機器と同時に動作させると、正しく動作しないことがあります。その場合には、他の USB 接続の機器をパソコンからはずして、再度ビデオカメラを接続してください。
- 1 台のパソコンに 2 台以上のビデオカメラを接続しないでください。ビデオカメラが正しく動作しないことがあります。
- ビデオカメラとパソコンを接続しているときは、パソコンをスタンバイ（サスペンション／スリープ）状態にしないでください。**



- パソコンの電源を切る必要はありません。
- USB 端子の位置は、お使いのパソコンの説明書をご確認ください。
- 接続方法については、ビデオカメラの使用説明書をご覧ください。

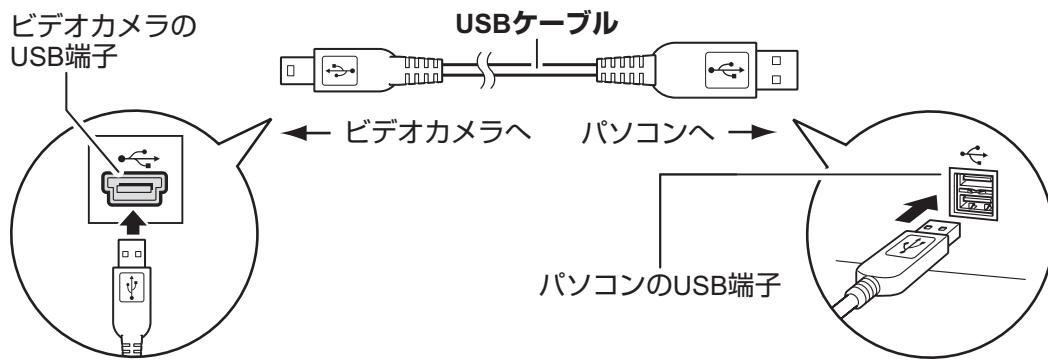
- 1 ビデオカメラにコンパクトパワーアダプターを接続し、カードを入れる**
- 2 電源スイッチを「再生」に、テープ / カード切り替えスイッチを「 (カード)」にする**

カード動作ランプの点滅が終了すると、USB 接続の準備が完了です。

3 付属の USB ケーブルを、パソコンとビデオカメラの USB 端子に接続する

・初めてビデオカメラをパソコンに USB 接続したとき

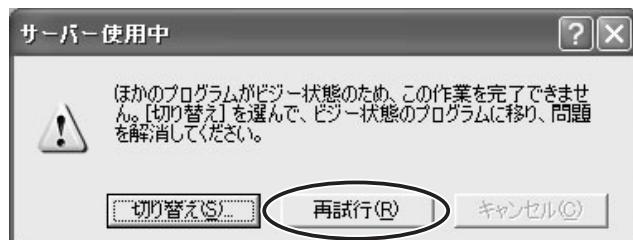
- Windows 98/Windows 2000 の場合：TWAIN ドライバーのインストールが始まります。
Windows Me の場合：WIA ドライバーのインストールが始まります。
 - [デジタル署名が見つかりませんでした] 画面が出たら、[はい] をクリックしてください。
 - パソコンの再起動を促す画面が出たら、再起動してください。
- ・Windows 98/Windows 2000/Windows XP の場合：インストールが完了すると、起動するソフトウェアを選ぶ画面が表示されます。
Windows Me の場合：インストールが完了すると、[スキャナとカメラ ウィザード] が起動します。



パソコンに画像を取り込む（ZoomBrowser EX）



- ビデオカメラのカード動作ランプが点滅しているときは、次のことを必ず守ってください。カードのデータを破壊することがあります。
 - カードカバーを開けたり、カードや USB ケーブルを絶対に抜かない。
 - ビデオカメラやパソコンの電源を切らない。
 - 電源スイッチやテープ／カード切り替えスイッチは操作しない。
- ハードディスクに読み込んで保存した静止画は、大切なオリジナルのデータファイルです。静止画のファイルをパソコンで操作するときは、まず始めに必ずファイルをコピーし、コピーした静止画を使用してください。
- [Windows Picture and Fax Viewer] やエクスプローラー上で静止画の回転を行わないでください。オリジナル画像の情報が変更され、ZoomBrowser EX やビデオカメラで静止画が確認できなくなります。
- ビデオカメラをパソコンに接続したときに、[サーバー使用中] 画面が出たら、[再試行] をクリックしてください。



- カードに 1800 枚以上の画像があるときは、ビデオカメラをパソコンに接続することはできません。カードの静止画を取り込むときは、カードリーダー／ライターをお使い下さい。
 - カードリーダー／ライターをお使いになるときは、「カードリーダー／ライターを使う」（□ 33）をご覧ください。

CameraWindow を起動する

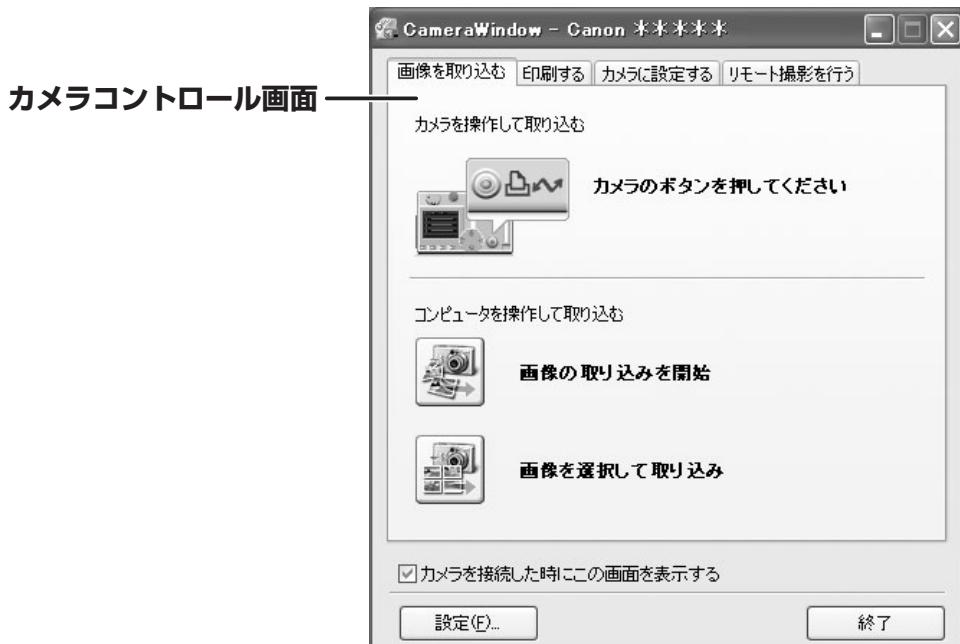
1 ビデオカメラとパソコンを接続する (□24)

2 [Canon CameraWindow] を選び、[OK] をクリックする

- ビデオカメラとカードリーダー／ライターを同時にパソコンに接続している場合は、接続する製品を選ぶ画面が表示されます。[Canon Camera] または、お使いのビデオカメラの機種名を選び、[OK] をクリックします。



- カメラコントロール画面が表示されます。



- ZoomBrowser EX のメインウィンドウで [取り込み／カメラ設定] ▶ [カメラと接続する] を選んでも、カメラコントロール画面を開けます。
- リモート撮影機能は本機ではありません。

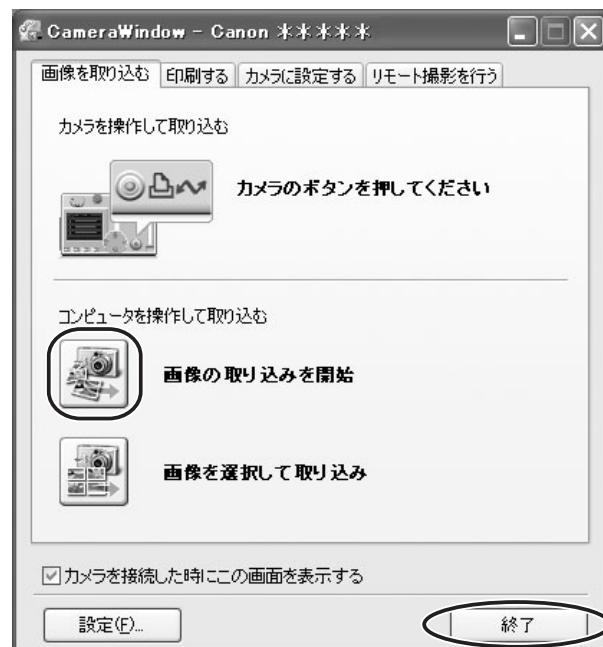
パソコンの操作で取り込む

カメラコントロール画面で静止画の取り込み方法を選べます。

■ 自動で取り込む

1 【画像の取り込みを開始】をクリックする

取り込みの終了後、カメラコントロール画面を閉じるときは、【終了】をクリックしてください。



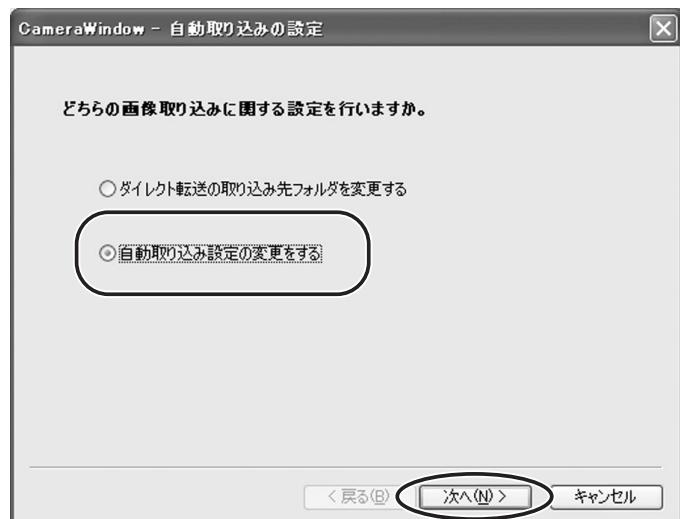
■ 自動取り込みの設定をする

【画像の取り込みを開始】を選択して、静止画を自動でパソコンに取り込む場合の設定をします。

1 【画像を取り込む】タブで 【設定】をクリックする

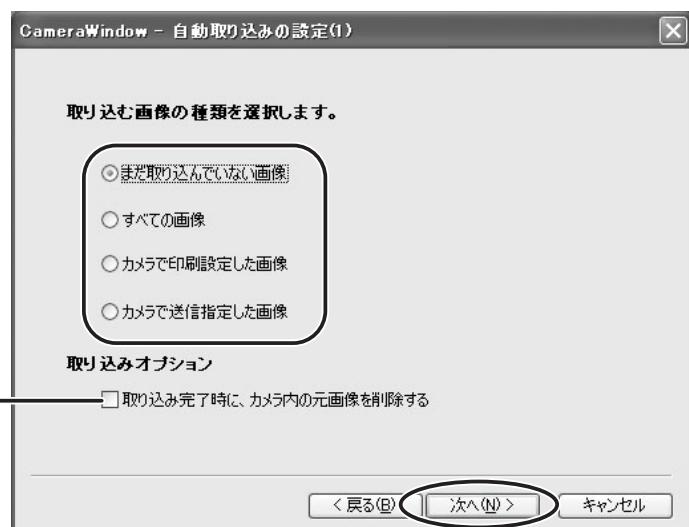


2 【自動取り込み設定の変更をする】を選び、【次へ】をクリックする



3 取り込む静止画の種類を選び、【次へ】をクリックする

ここにチェックマークを
付けると、静止画を取り込んだ後に
カード内の静止画を削除します。

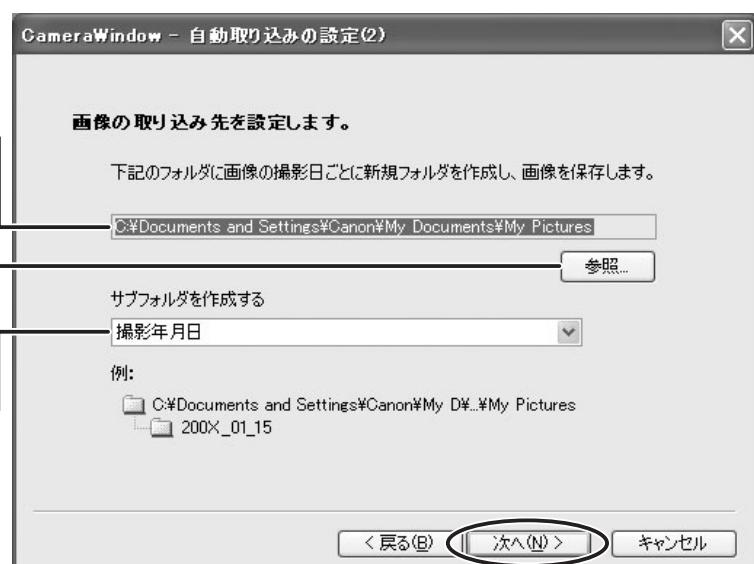


4 取り込み先の設定をし、【次へ】をクリックする

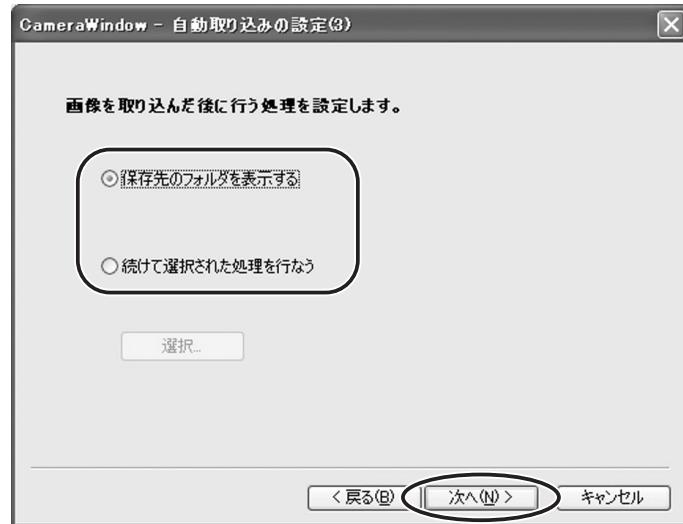
保存先フォルダー

保存先フォルダーを指定する
場合は、ここをクリックします。

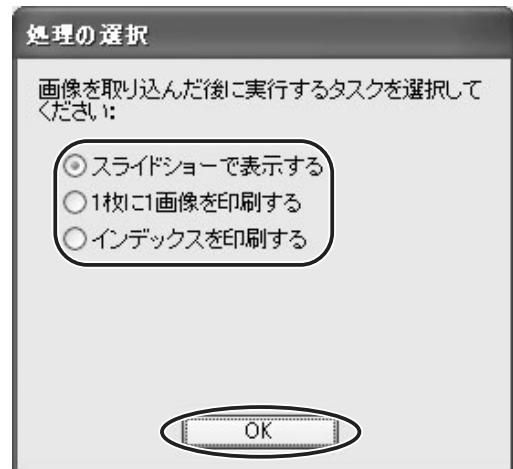
作成するサブフォルダーの
名称構成を選択します。



5 静止画を取り込んだ後の処理を選び、【次へ】をクリックする

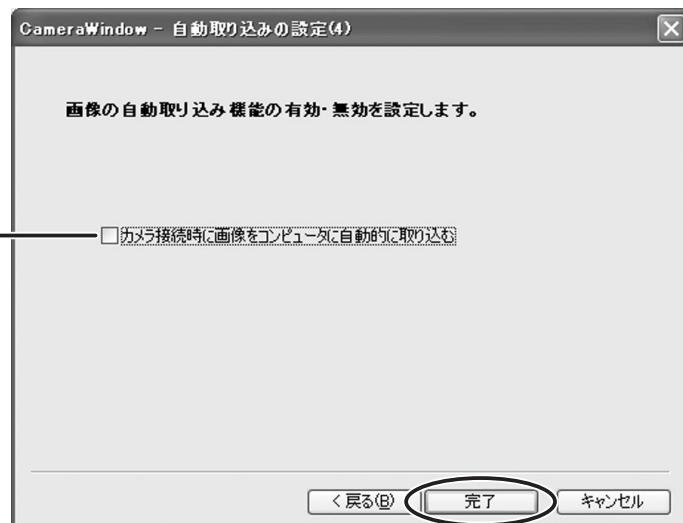


[続けて選択された処理を行なう] を選ぶか [選択] をクリックすると、以下の画面が表示されます。静止画を取り込んだ後に実行する処理を選び、[OK] をクリックします。



6 【完了】をクリックする

ビデオカメラ接続時にカード内の
静止画を自動的にパソコンに取り込む
場合は、ここにチェックマークを
付けます。



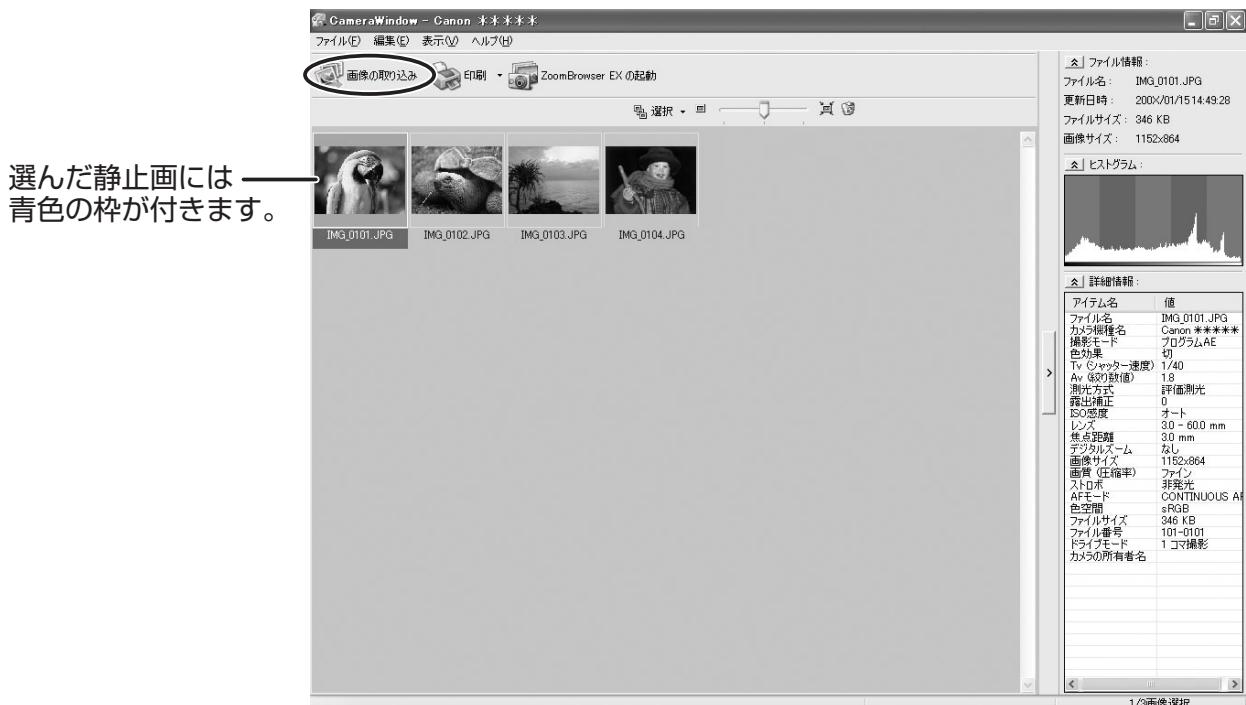
■ 画像を選んでから取り込む

1 【画像を選択して取り込み】をクリックする



2 取り込む静止画を選び、【画像の取り込み】をクリックする

- ・[Shift] キーを押しながら 2 つの静止画をクリックすると、間にはさまれているすべての静止画を選択できます。
- ・[Ctrl] キーを押しながら他の静止画を続けてクリックすると、複数の静止画を選択できます。



3 設定内容を確認し、【取り込み開始】をクリックする

- ZoomBrowser EX のメインウィンドウが開き、取り込んだ静止画がメインウィンドウに表示されます。

取り込む静止画を保存するフォルダーと
サブフォルダーの設定内容。

取り込む静止画に付けるファイル名の
設定内容。



- 設定を変更するときは【設定の変更】をクリックします。

【フォルダの指定】タブ

取り込む静止画を保存する
フォルダーとサブフォルダーの
設定をします。



【ファイル名の指定】タブ

取り込む静止画に付ける
ファイル名の設定をします。



■ カードリーダー／ライターを使う

基本的な操作は、ビデオカメラとパソコンを USB 接続したときと同じです。カードリーダー／ライターの接続のしかたなどは、カードリーダー／ライターの説明書をご覧ください。



お使いのカードリーダー／ライターが miniSD カードに対応していない場合は、専用アダプターをお買い求めください。

1 カードリーダー／ライターに、カードを入れる

2 Windows 98/Windows Me/Windows 2000 の場合：

[スタート] メニューから [プログラム] → [Canon Utilities] → [CameraWindow] → [CameraWindowMC] → [CameraWindow] の順に選ぶ

Windows XP の場合：

起動するソフトウェアを選ぶ画面が出たら、[画像を表示する・取り込む Canon CameraWindow 使用] を選び、[OK] をクリックする



ZoomBrowser EX のメインウィンドウで [取り込み／カメラ設定] → [メモリーカードから画像を取り込む] を選んでも、カメラコントロール画面が表示されます。

3 静止画の取り込み方法を選ぶ

- ・[画像の取り込みを開始]：転送状況を表す画面が表示され、カード内の静止画をパソコンに取り込み、ZoomBrowser EX が起動します。詳細については、「自動取り込みの設定をする」(□28) をご覧ください。
- ・[画像を選択して取り込み]：CameraWindow が開き、カード内の静止画が縮小されて（サムネイル）表示します。詳細については、「画像を選んでから取り込む」(□31) をご覧ください。



ビデオカメラの操作で取り込む（ダイレクト転送）

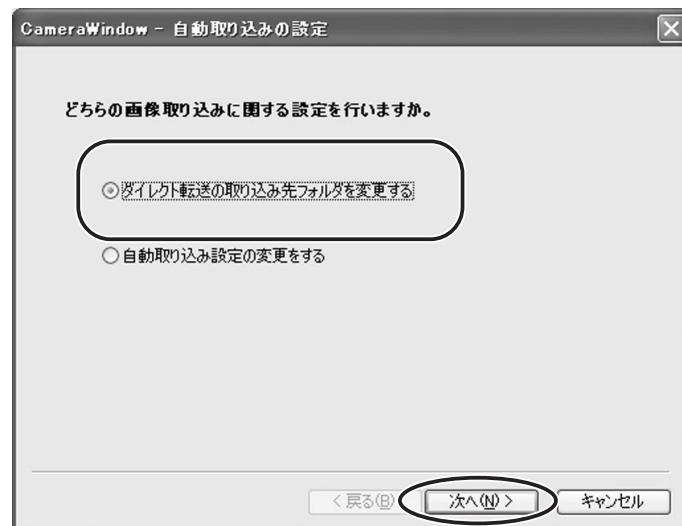
ダイレクト転送機能に対応しているビデオカメラの場合、ビデオカメラの操作で静止画を取り込みます。

■ ダイレクト転送の取り込み先フォルダーの設定をする

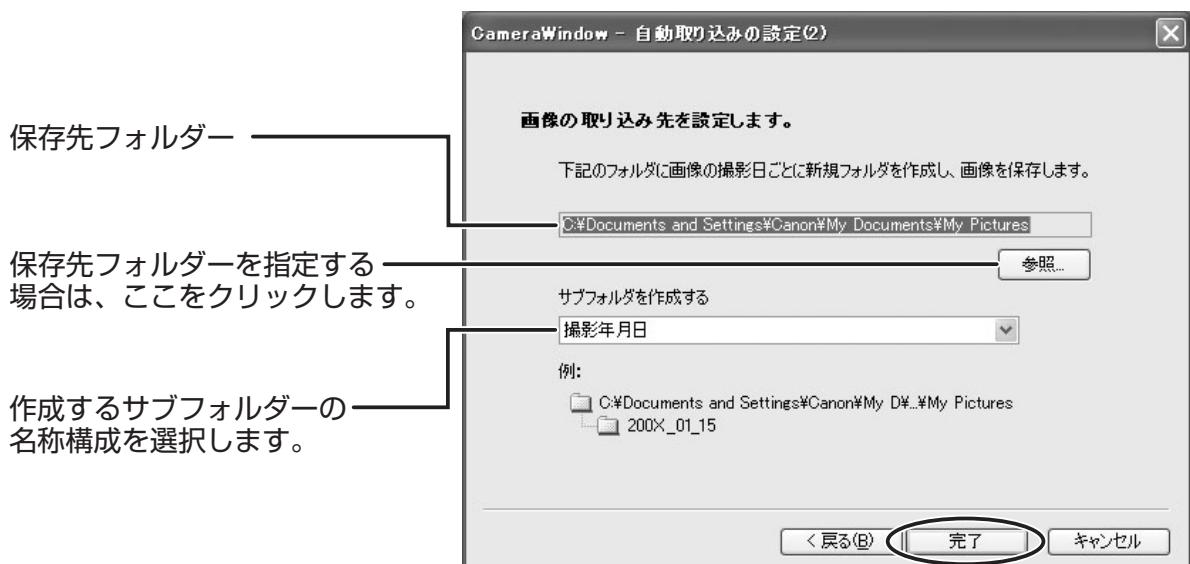
1 【画像を取り込む】タブで【設定】をクリックする



2 【ダイレクト転送の取り込み先フォルダを変更する】を選び、【次へ】をクリックする



3 取り込み先の設定をし、【完了】をクリックする



■ ダイレクト転送を行う

1 カメラコントロール画面を起動し、ビデオカメラの画面でダイレクト転送の設定をする

- ・ダイレクト転送に関するビデオカメラの設定や操作のしかたについては、ビデオカメラの使用説明書をご覧ください。
- ・ビデオカメラの凸ヘボタンが消灯しているときは、使用できません。
- ・タスクバーの CameraWindow (Launcher) のアイコンを右クリックし、表示されたメニューからダイレクト転送時の動作を設定できます。

- [画像を全画面で表示]：静止画を取り込んだ後、全画面で表示します。
- [ZoomBrowser EX自動起動]：静止画を取り込んだ後、ZoomBrowser EX を起動します。
- [画面を表示]：ビデオカメラをパソコンにUSB接続したとき、カメラコントロール画面が表示されます。

- ✓ 画像を全画面で表示
- ✓ ZoomBrowser EX自動起動
- ✓ 画面を表示
- バージョン情報(A) ...
- 終了(X)

2 ビデオカメラの凸ヘボタンを押す

静止画を印刷する

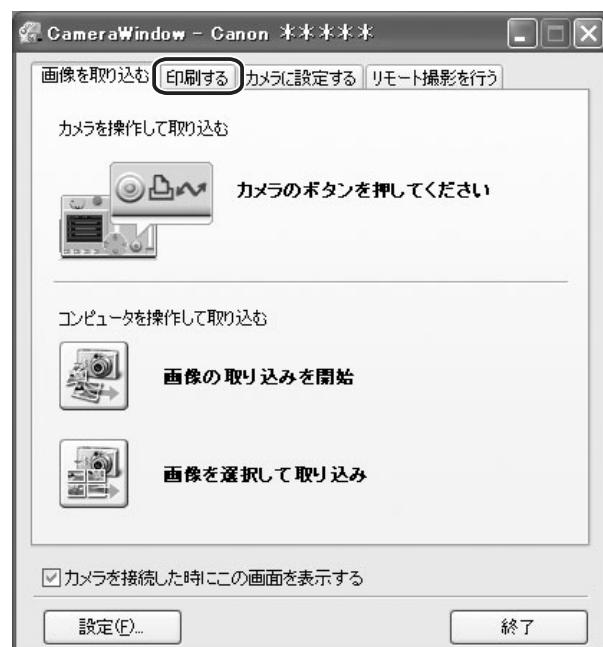
カード内の静止画を印刷する

カード内の静止画をパソコンに取り込まずに、以下の4種類の方法で印刷できます。

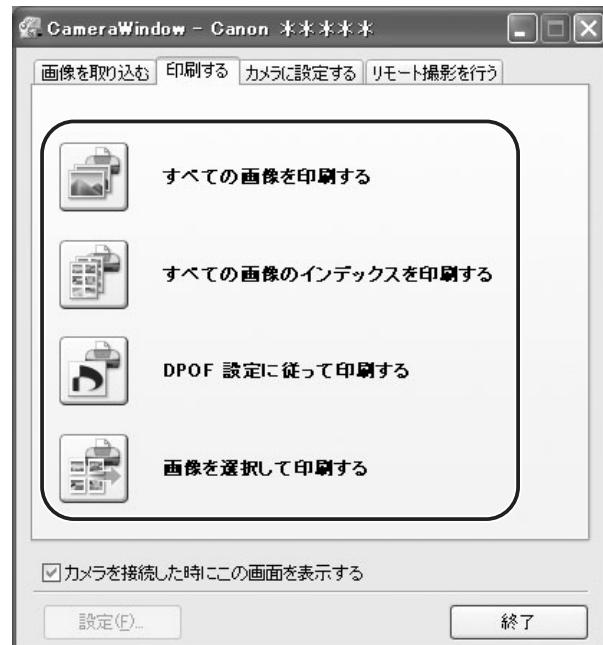
- ・[すべての画像を印刷する]
 - 1枚の用紙に1静止画という形で、カード内のすべての静止画を印刷します。
- ・[すべての画像のインデックスを印刷する]
 - カード内のすべての静止画をインデックス（画像、ファイル名、撮影情報を一覧で表示する形）で印刷します。
- ・[DPOF 設定に従って印刷する]
 - ビデオカメラ側の操作で設定した DPOF の設定にしたがって印刷します。
- ・[画像を選択して印刷する]
 - 表示される静止画の一覧から、印刷したい静止画を選んで印刷します。

1 ビデオカメラとパソコンを接続する

2 カメラコントロール画面の【印刷する】タブをクリックする



3 印刷方法を選ぶ



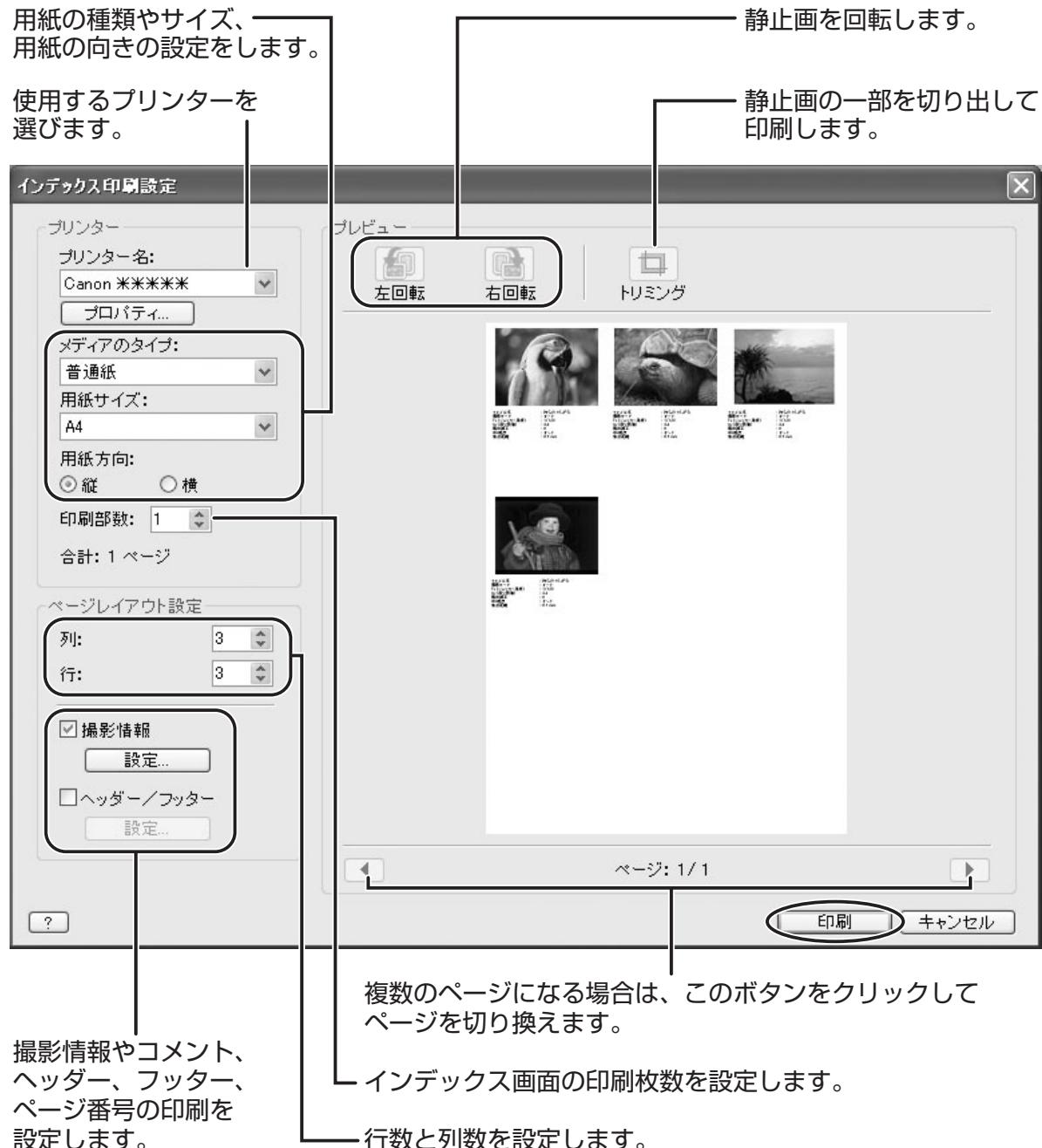
4 印刷の設定をして、[印刷] をクリックする

手順 3 で選んだ方法によって、画面の内容が異なります。

[すべての画像を印刷する] を選んだ場合



[すべての画像のインデックスを印刷する] を選んだ場合



[DPOF 設定に従って印刷する] を選んだ場合

- ビデオカメラの操作で設定した印刷枚数分の静止画を印刷します。「[すべての画像を印刷する] を選んだ場合」(□ 38)と同じ画面が表示されますので、設定を行ってから [印刷] をクリックしてください。

【画像を選択して印刷する】を選んだ場合

- ・【画像を選択して印刷する】を選んだ場合は、以下の画面が表示されます。印刷したい静止画を選び 【印刷】 をクリックして、インデックス印刷を行うか 1 枚の用紙に 1 つの静止画を印刷するか選びます。インデックス印刷を選んだ場合は、「[すべての画像のインデックスを印刷する] を選んだ場合」(□ 39) と同じ画面が表示されますので、設定を行ってから 【印刷】 をクリックしてください。1 枚の用紙に 1 静止画を印刷する場合は、「[すべての画像を印刷する] を選んだ場合」(□ 38) と同じ画面が表示されますので、印刷の設定を行ってから 【印刷】 をクリックしてください。



パソコンに取り込んだ静止画を印刷する

パソコンに取り込んだ静止画を印刷する場合は、以下の2種類の印刷方法から選べます。

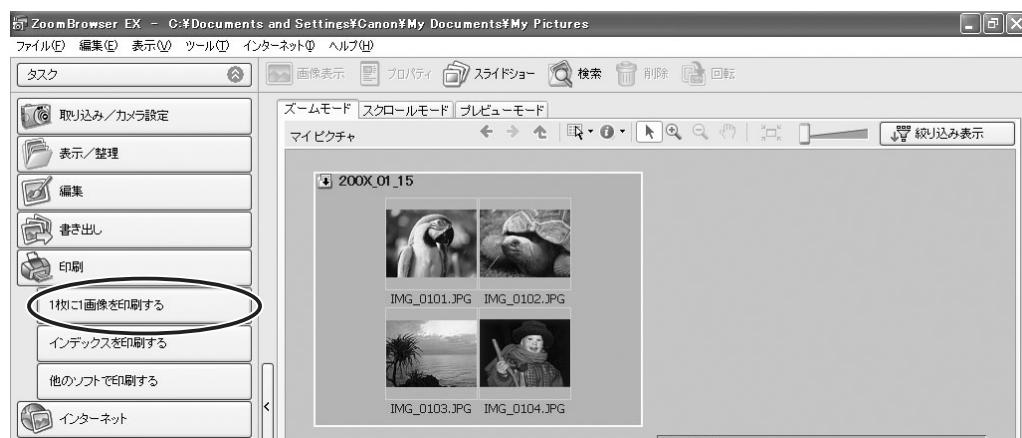
- ・[1枚に1画像を印刷する]
 - 1枚の用紙に1つの静止画を印刷します。
- ・[インデックスを印刷する]
 - 選んだ複数の静止画をファイル名、撮影情報とともに一覧で印刷します。



[他のソフトで印刷する] を選ぶと、印刷に使用するソフトウェアを選ぶことができます。

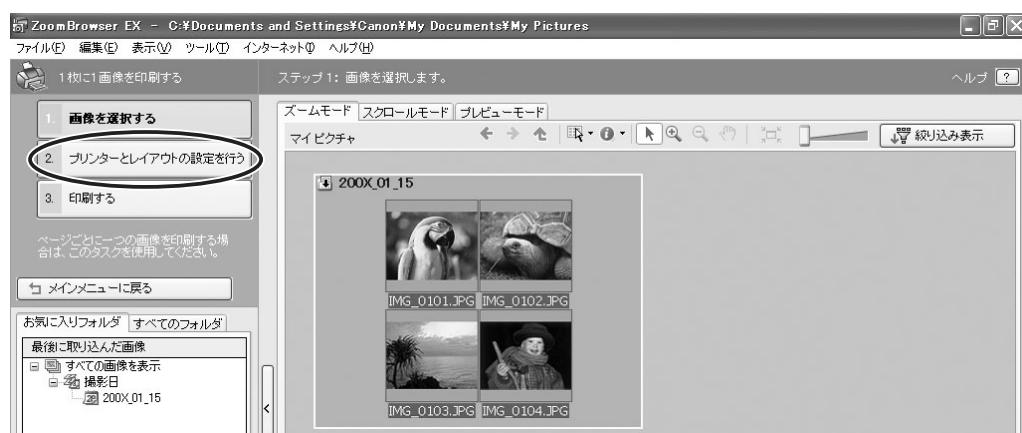
■ [1枚に1画像を印刷する]を選んだ場合

1 [印刷]をクリックし、[1枚に1画像を印刷する]をクリックする

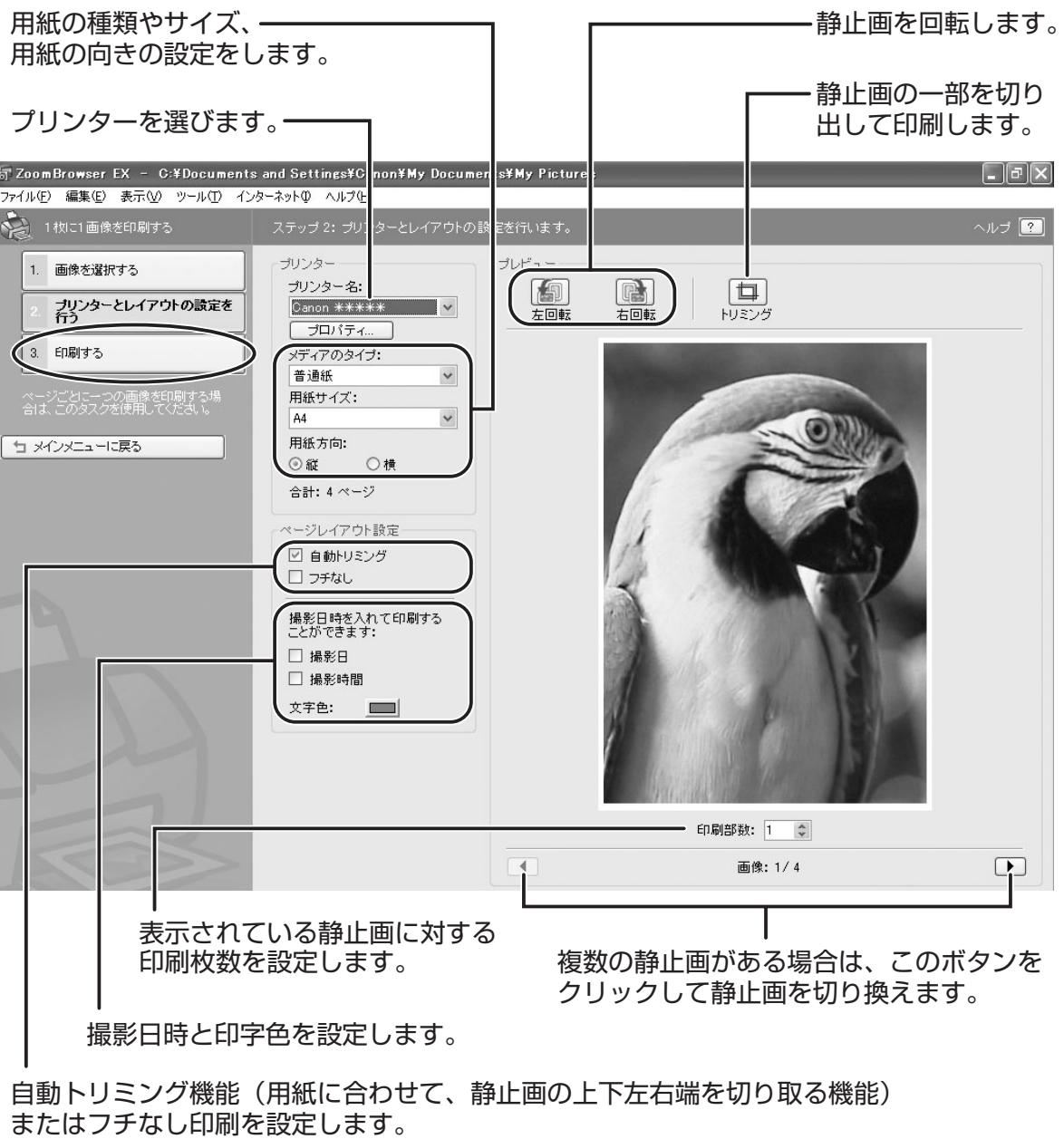


Windows

2 印刷する静止画を選び、[プリンターとレイアウトの設定を行う]をクリックする



3 必要な項目を設定し、【印刷する】をクリックする



■ [インデックスを印刷する] を選んだ場合

1 [印刷] をクリックし、[インデックスを印刷する] をクリックする



2 印刷する静止画を選び、[プリンターとレイアウトの設定を行う] をクリックする



3 必要な項目を設定し、【印刷する】をクリックする

用紙の種類やサイズ、用紙の向きの
設定をします。

プリンターを選びます。



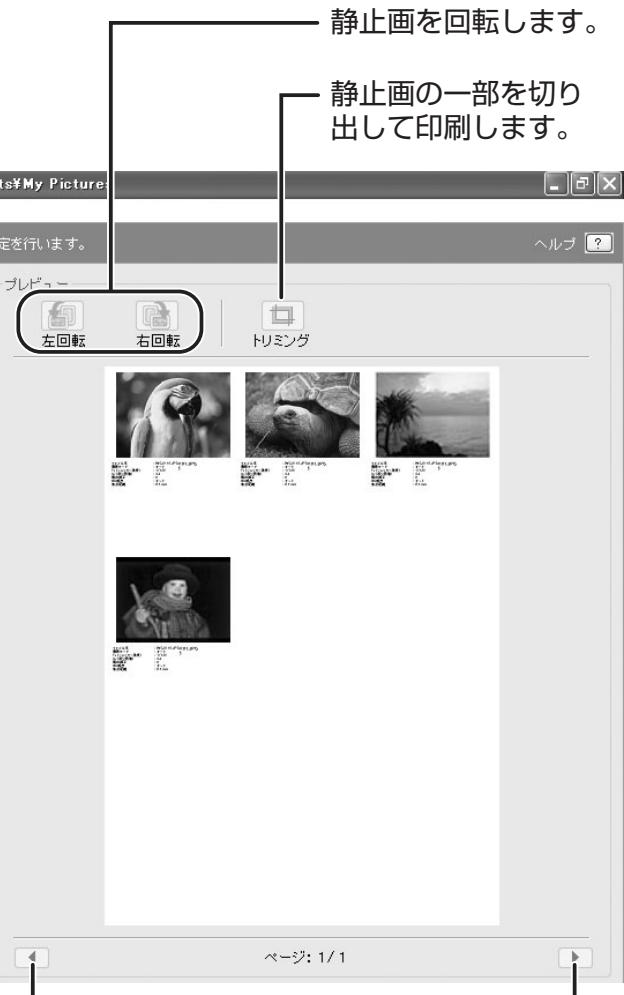
撮影情報やコメント、ヘッダー、
フッター、ページ番号の印刷を
設定します。

行数と列数を設定します。

インデックス画面の印刷枚数を設定します。

静止画を回転します。

静止画の一部を切り
出して印刷します。



複数のページがある場合は、
このボタンをクリックして
ページを切り替えます。

画像を管理する

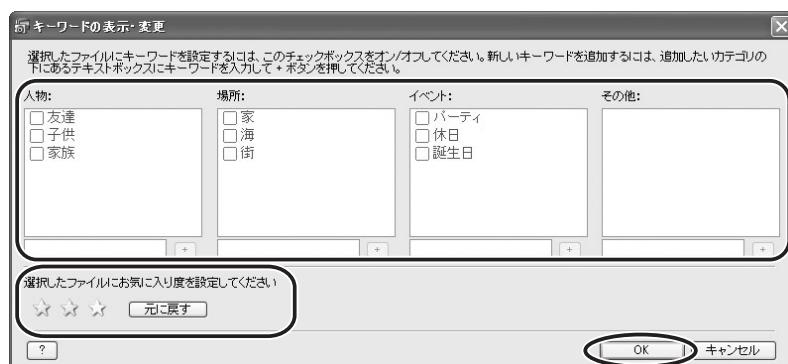
お気に入り度／キーワードを設定する

お気に入り度は、[☆☆☆] [☆☆] [☆] の3段階から選べ、画像を検索するときの条件指定やブラウザーエリアで表示する画像を選ぶ場合に使用します。キーワードは、画像を検索するときの条件指定に使用します。

1 メインウィンドウでお気に入り度／キーワードを設定する画像を選び、[ツール] メニューから [キーワードの表示・変更] を選ぶ



2 設定するキーワードの横にチェックマークを付け、お気に入り度の設定をし、[OK] をクリックする



- 静止画をパソコンに取り込んだときは、お気に入り度は [☆☆] に設定されます。
- [ツール] メニューから [キーワードの管理] を選ぶと、[キーワードの管理] 画面が表示され、キーワードを追加、削除したり、キーワードリストを変更したりできます。

画像を分類する

選択した画像を撮影日ごとにフォルダーに分類できます。

1 [表示／整理] をクリックする



2 「[画像をフォルダに分類する】をクリックする



3 分類する画像を選び、[分類先の設定を行う] をクリックする



4 分類方法と分類先を設定し、[処理を実行する] をクリックする

設定した分類先に画像が分類されます。



ファイル名を変更する

画像のファイル名を一括変更します。オリジナル画像のファイル名は変更しないで、コピーして新しい名前で保存もできます。

1 [表示／整理] をクリックする



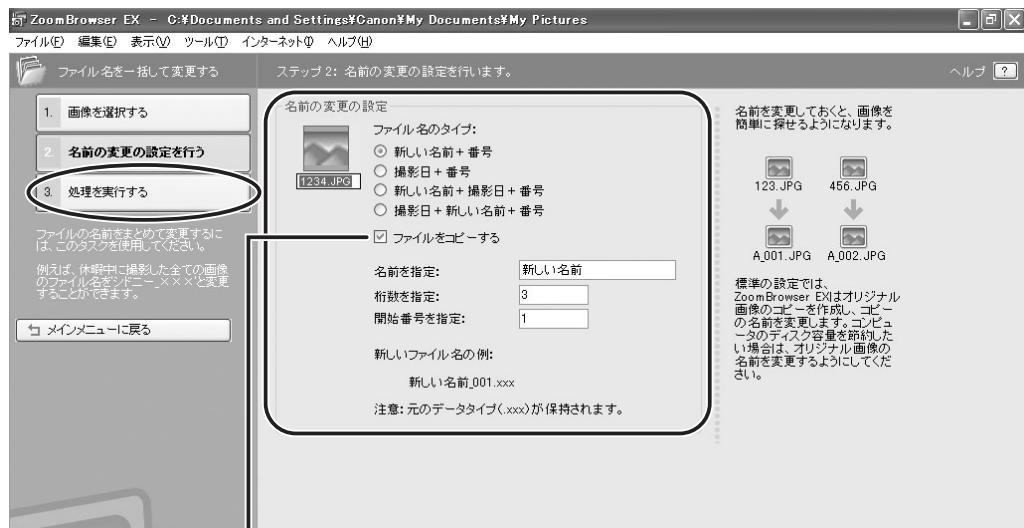
2 [ファイル名を一括して変更する] をクリックする



3 ファイル名を変更する画像を選び、[名前の変更の設定を行う] をクリックする



4 ファイル名の変更方法を設定し、【処理を実行する】をクリックする



ここにチェックマークを付けていると、コピーした画像に新しい名称が付きます。オリジナル画像の名称は変更されません。



フォルダ名を変更する場合は、変更するフォルダーを選び、[ファイル] メニューから [名前の変更] を選びます。[フォルダ名の変更] 画面で新しいフォルダ名を入力し、[OK] をクリックします。

画像を検索する

お気に入りの画像、ファイルの更新日、撮影日、コメント、キーワードの条件から画像を検索できます。

1 [表示／整理] をクリックする

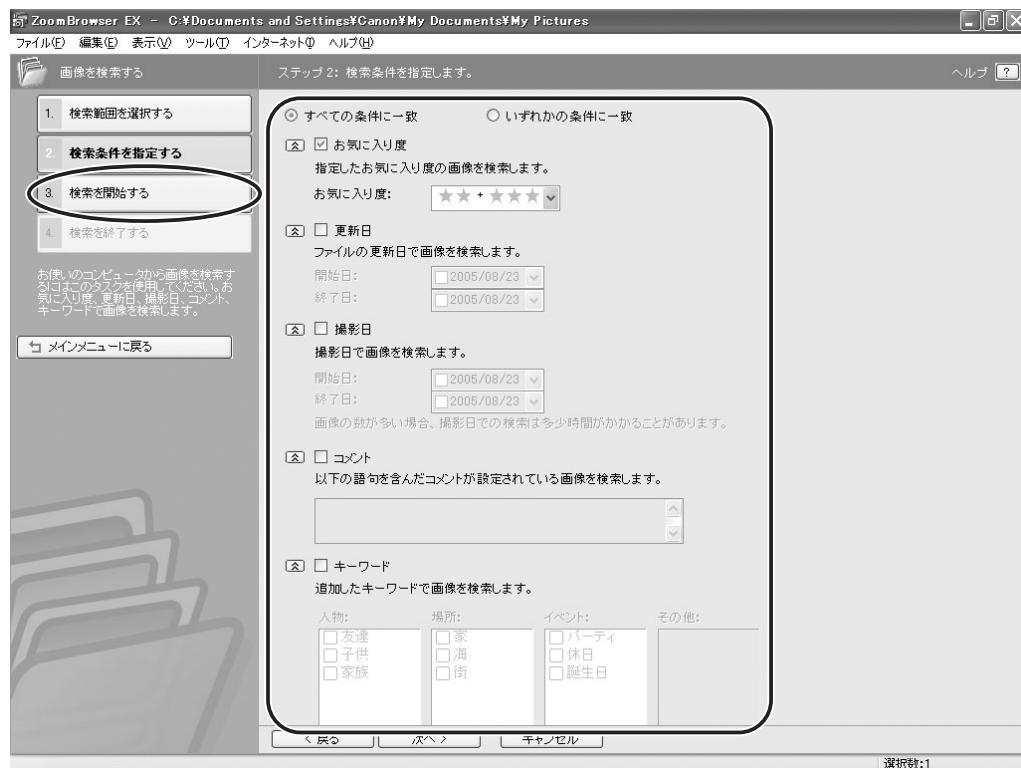
アプリケーションツールバーの [検索] をクリックしても、画像を検索できます。[検索] をクリックした後の操作は手順 3をご覧ください。



2 検索するフォルダーまたは画像を選び、[画像を検索する] をクリックする



3 検索条件を指定し、[検索を開始する] をクリックする



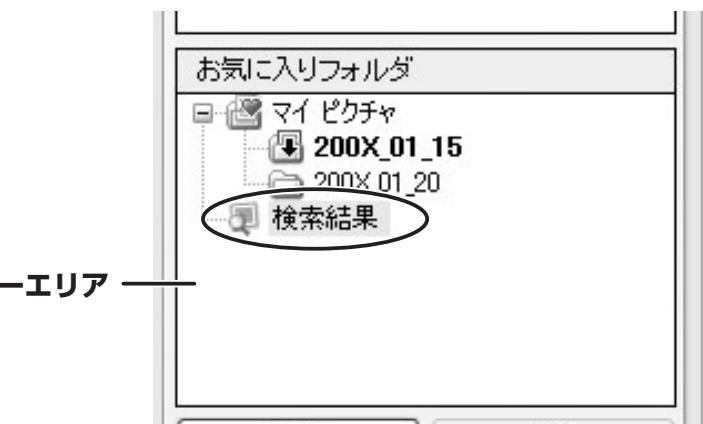
Windows

4 [検索を終了する] をクリックする

- ・検索条件を指定し直す場合は、[検索条件を指定する] をクリックして、手順3の操作を繰り返します。



- ・ZoomBrowser EX を終了するか、次の検索を行うまで、検索条件と一致した画像が「検索結果」フォルダーに一時的に保存されます。



このフォルダー内の画像を選んで印刷したり、別のフォルダーに移動したりできます
が、削除した場合はもとの画像も削除されます。

静止画から動画を作成する

動画を編集する

パソコンに取り込んだ静止画をつないで動画を作成したり、タイトルなどの文字やBGMを挿入したり、さまざまな効果を付けたりして、動画を作成できます。



- Windows XP以外をお使いの方で、動画を編集するには、QuickTime 6.5以上が必要です。お持ちでない場合は、付属のディスクからインストールしてください。付属のディスクをパソコンのCD-ROMドライブに入れ、インストーラーパネルでQuickTime 6.5の【インストール】をクリックします。
- お使いのパソコンにAVIファイルをお持ちの方は、本機能を使用して編集できます。

1 【編集】をクリックする



2 【動画を編集する】をクリックする



3 編集する画像を選び、【並び替えを行う】をクリックする

複数の画像を選んだり、フォルダーを選んでフォルダー内の全画像を指定したりすることもできます。



4 画像を並び替え、【効果をつける】をクリックする

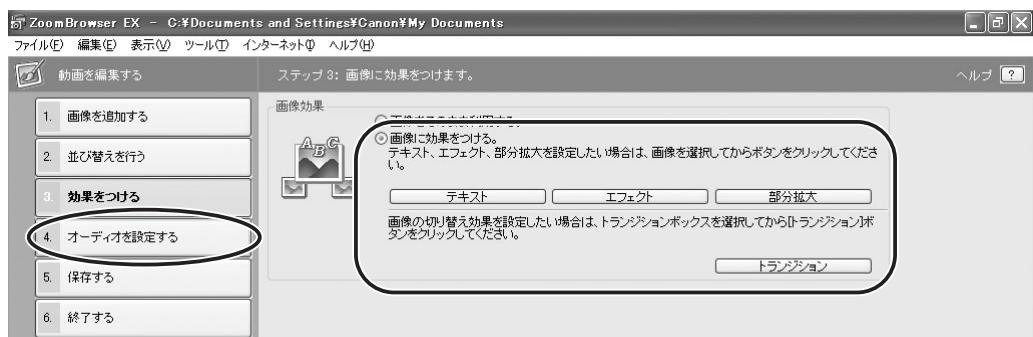
画像を並び替えるには、ストーリーボードエリアで画像を選び、[左へ移動] または [右へ移動] をクリックします。



5 画像に効果をつけ、【オーディオを設定する】をクリックする

[画像に効果をつける。] を選んだ場合は、以下の機能が使えます。

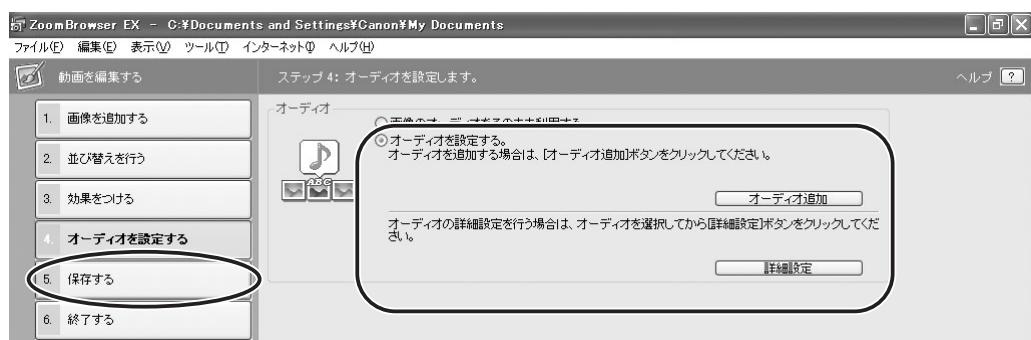
- [テキスト] : [テキストの設定] 画面が開き、タイトルなどの文字を書き込んだり、フォントの設定をしたり、プレビューしたりできます。
- [エフェクト] : [エフェクトの設定] 画面が開き、エフェクトの種類や開始点、終了点を設定したり、プレビューしたりできます。
- [部分拡大] : [部分拡大の設定] 画面が開き、画像の一部を拡大して見ることができます。
- [トランジション] : [トランジションの設定] 画面が開き、トランジションの種類や時間を設定したり、プレビューしたりできます。トランジションを設定するには、ストーリーボードエリアでトランジションボックスを選んでおく必要があります。



6 オーディオを設定し、【保存する】をクリックする

[オーディオを設定する。] を選んだ場合は、以下の機能が使えます。

- [オーディオ追加] : [オーディオ追加] 画面が開き、MP3、WAV の音声ファイルをBGMや効果音として追加できます。
- [詳細設定] : [オーディオの詳細設定] 画面が開き、動画や音声ファイルの音量を調節したり、フェードイン（徐々に音量が大きくなる）やフェードアウト（徐々に音量が小さくなる）を設定できます。オーディオの詳細設定をするには、ストーリーボードエリアで動画または追加した音声ファイルを選んでおく必要があります。



7 【保存】をクリックする

Motion JPEG（圧縮タイプ）AVIで保存する場合は、こちらを選びます。



[保存画像タイプを指定する] を選び、右側の [詳細設定] をクリックすると、[画像サイズ]、[フレームレート]、[オーディオ] を設定できます。

8 【終了する】をクリックする



動画を再生する

静止画を編集して作成した動画は、最初の場面が静止画で表示され、（動画アイコン）が付きます。



- Windows XP 以外をお使いの方で、QuickTime 6.5 以上をお持ちでない方は、付属のディスクからインストールしてください。付属のディスクをパソコンの CD-ROM ドライブに入れ、インストーラーパネルで QuickTime 6.5 の [インストール] をクリックします。
- 動画ファイル（拡張子 .avi）を、エクスプローラー上でダブルクリックすると、Windows Media Player：メディア プレーヤーが起動し、動画を再生できないことがあります。動画を再生するときはメインウィンドウのブラウザーエリアで、動画アイコンのついたサムネイルをダブルクリックしてください。

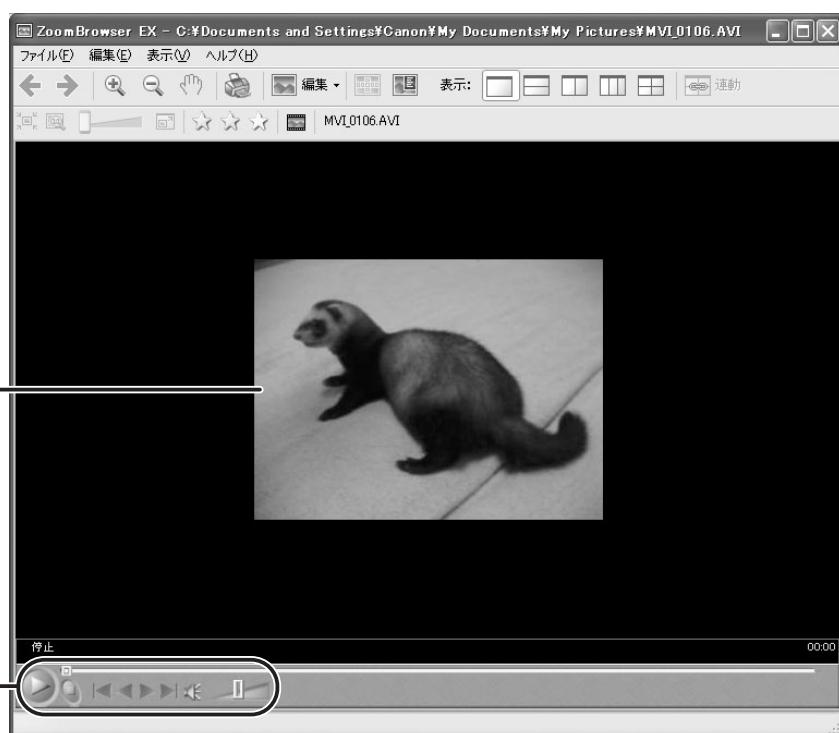
1 のついたサムネイルをダブルクリックする



[イメージビューア] 画面が開き、動画が再生されます。左下に表示されるボタンで動画をコントロール（再生／停止／早送り／巻き戻し）できます。また、Windows XP の場合は、動画から静止画を取り出して、静止画として保存することもできます。詳しくは「動画から静止画を取り出す（Windows XP のみ）」（□62）をご覧ください。

表示されているシーンを
静止画として保存できます。

動画の再生や
音量のコントロールをします。



画像を保存する

画像の種類（圧縮タイプ）などを変えて、別のファイルとして保存できます。また撮影情報をテキストファイルに保存したり、コピーして別名で保存できます。静止画の大きさや解像度を変えたり、スクリーンセーバーや壁紙用のファイルとして保存できます。

画像、撮影情報、スクリーンセーバー、壁紙として保存する

1 【書き出し】をクリックする



2 書き出す方法を選ぶ

【動画を書き出す】を選んだ場合は「動画を書き出す」(□ 59)を、【動画から複数の静止画を取り出す】を選んだ場合は「動画から静止画を取り出す (Windows XPのみ)」(□ 62)をご覧ください。また【CDにバックアップする】を選んだ場合は「[CD-R/RWディスクに保存する (Windows XPのみ)]」(□ 65)をご覧ください。



3 保存する画像を選び、【書き出しの設定を行う】をクリックする

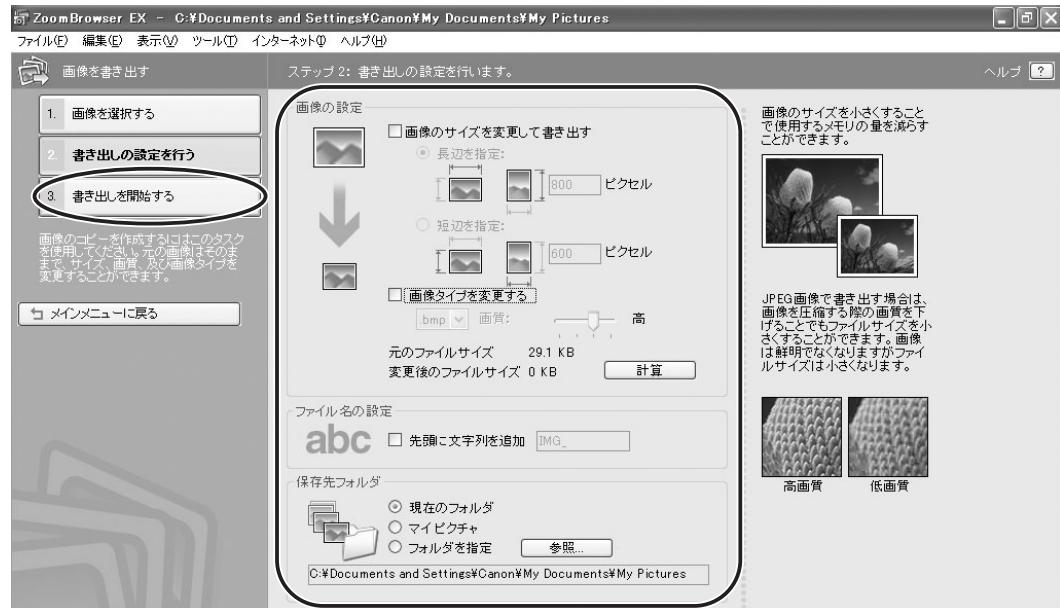


4 保存するファイルの設定をし、【書き出しを開始する】をクリックする

手順 2 で選んだ方法によって、画面の内容が異なります。

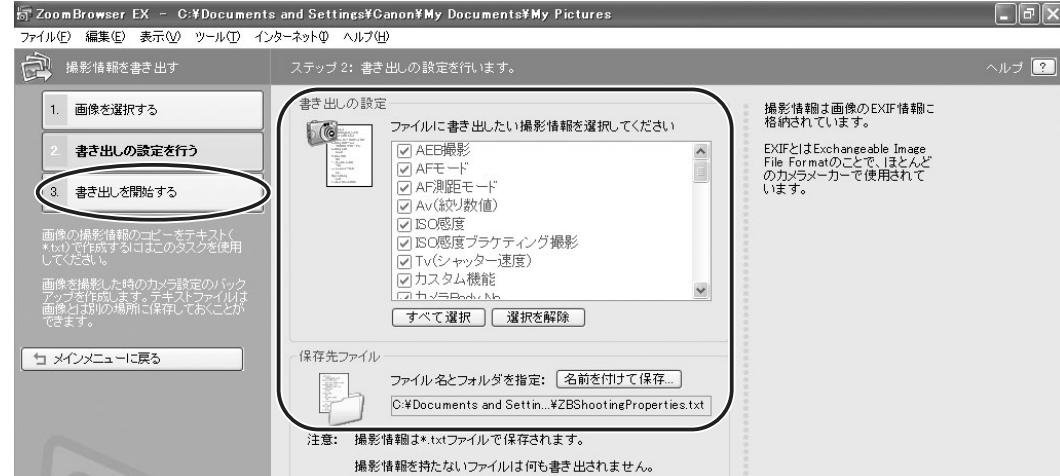
【画像を書き出す】を選んだ場合

ファイルサイズや画像の種類（圧縮タイプ）を変更して保存します。保存できる静止画は、BMP、JPEG、TIFFから選べます。また、ファイル名の先頭に特定の文字を追加できます。

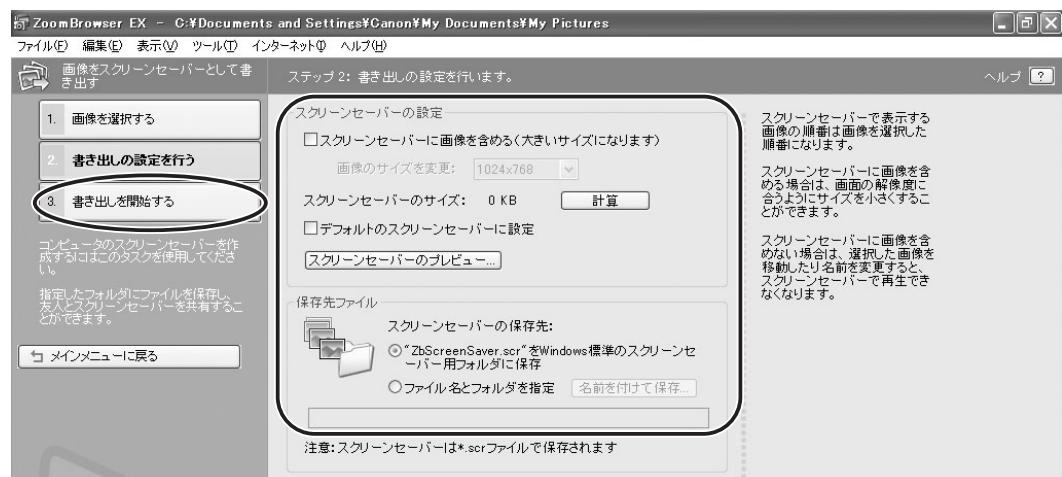


【撮影情報を書き出す】を選んだ場合

詳細な撮影情報の中から必要な情報を選び、その情報をテキストとして保存します。



【画像をスクリーンセーバーとして書き出す】を選んだ場合
スクリーンセーバー用のファイルとして保存します。



【画像を壁紙として書き出す】を選んだ場合

デスクトップの壁紙用のファイルとして保存します。複数の静止画を選んでいると、壁紙として保存できません。



動画を書き出す

動画の種類（圧縮タイプ）やファイルサイズを変えて保存します。

 Windows XP以外をお使いの方で、動画を書き出すには、QuickTime 6.5以上が必要です。お持ちでない場合は、付属のディスクからインストールしてください。付属のディスクをパソコンのCD-ROMドライブに入れ、インストーラーパネルでQuickTime 6.5の【インストール】をクリックします。

1 【書き出し】をクリックする

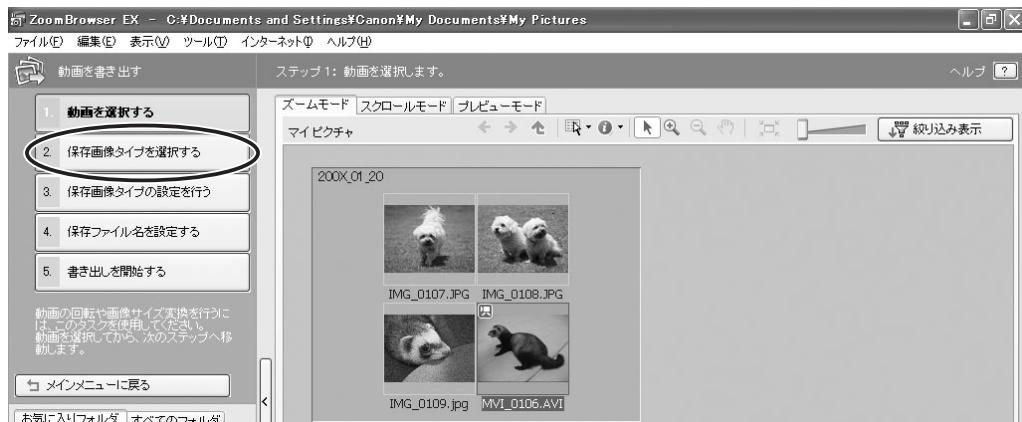


2 【動画を書き出す】をクリックする



3 書き出す動画を選び、【保存画像タイプを選択する】をクリックする

複数の画像を選んだり、フォルダーを選んでフォルダー内の全画像を指定したりすることもできます。



4 動画の保存タイプを選び、【保存画像タイプの設定を行う】をクリックする



5 書き出しの設定をし、【保存ファイル名を設定する】をクリックする



6 保存するファイル名を設定し、【書き出しを開始する】をクリックする

どこにファイルが保存されたかわからなくなってしまわないように、ファイルの保存先やファイル名を確認しておいてください。



7 [OK] をクリックする



Windows

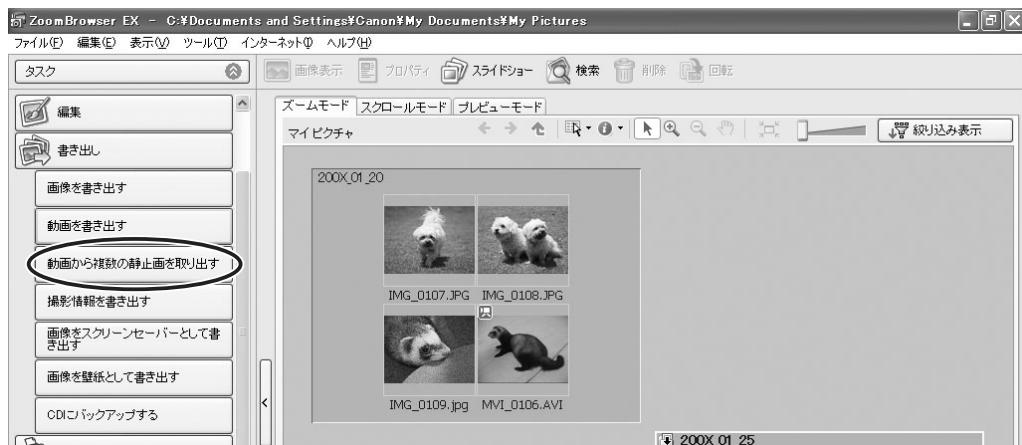
動画から静止画を取り出す（Windows XP のみ）

動画から静止画を取り出し、静止画として保存します。

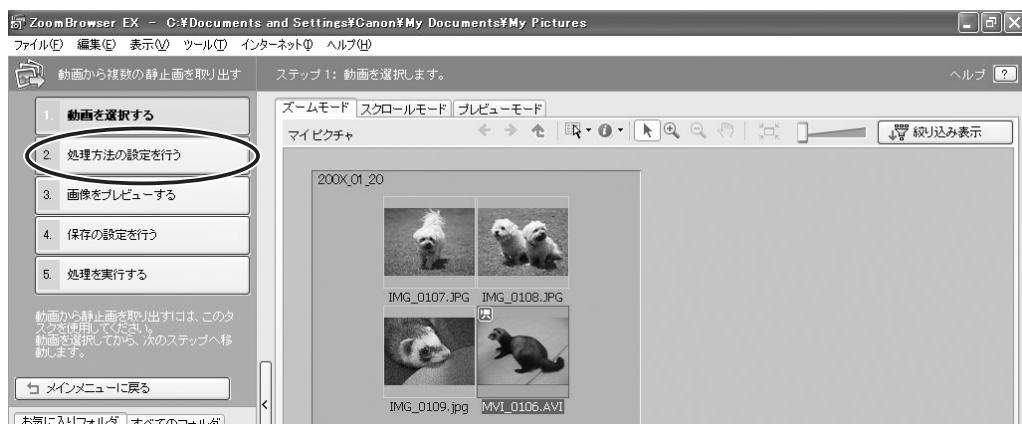
1 【書き出し】をクリックする



2 【動画から複数の静止画を取り出す】をクリックする



3 静止画を取り出す動画を選び、【処理方法の設定を行う】をクリックする



4 静止画を取り出す方法を選び、【画像をプレビューする】をクリックする

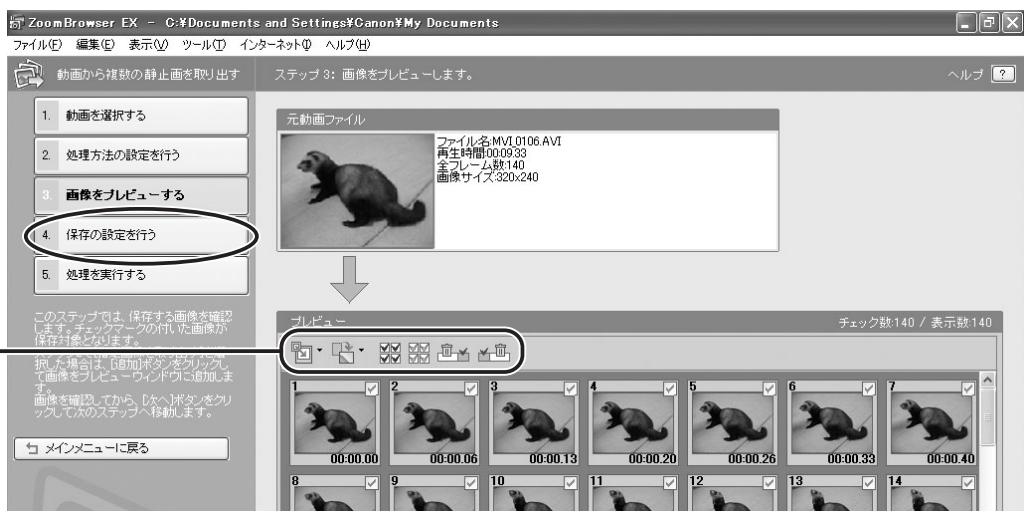
- ・[全てのフレームを取り出す]：動画の全フレーム（全コマ）を静止画として取り出します。
- ・[間隔を指定してフレームを取り出す]：指定したフレーム間隔、あるいは指定した秒数間隔で静止画を取り出します。
- ・[枚数を指定してフレームを取り出す]：動画全体から指定した枚数の静止画を取り出します。取り出す間隔は、指定された枚数から均等に計算されます。
- ・[指定画像を取り出す]：気に入ったシーンを静止画として取り出します。



Windows

5 チェックマークの付いた静止画（取り出す静止画）を確認し、【保存の設定を行う】をクリックする

前の手順で [指定画像を取り出す] を選んだ場合は、画面上部に動画が表示されます。取り出したい静止画を表示させて [追加] ボタンをクリックしてください。



: サムネイルのサイズを変更します。

: すべての画像を回転します。

: チェックマークをまとめて消したり、付けたりします。

: 選択した画像の前、あるいは後ろにある画像すべてのチェックマークを消します。

6 保存先やファイル名の設定をして、【処理を実行する】をクリックする



CD-R/RW ディスクに保存する (Windows XP のみ)

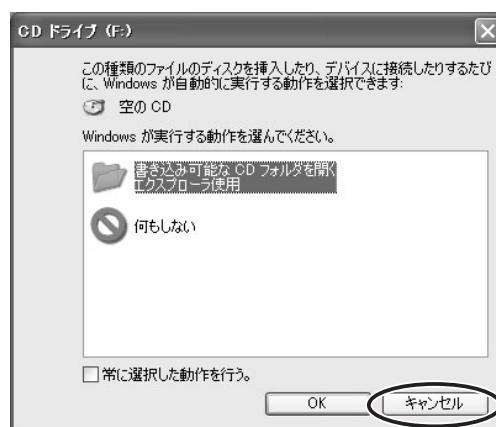
画像を CD-R ディスクや CD-RW ディスクに保存できます。このとき、撮影情報も一緒に保存されます。



この機能は、CD-R/RW ドライブが標準装備されているパソコンでのみ使用できます。

1 CD-R/RW ディスクを CD-R/RW ドライブに入れる

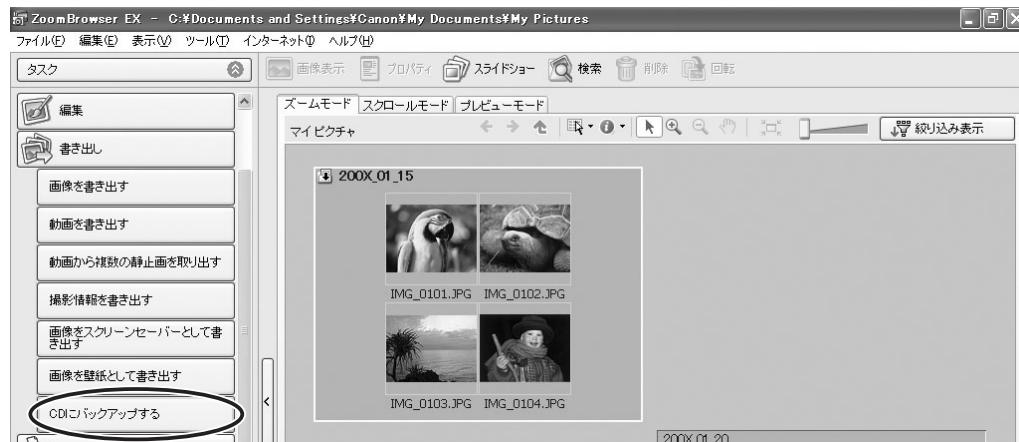
2 下記の画面が表示された場合は、【キャンセル】をクリックして、画面を閉じる



3 【書き出し】をクリックする



4 【CD にバックアップする】をクリックする

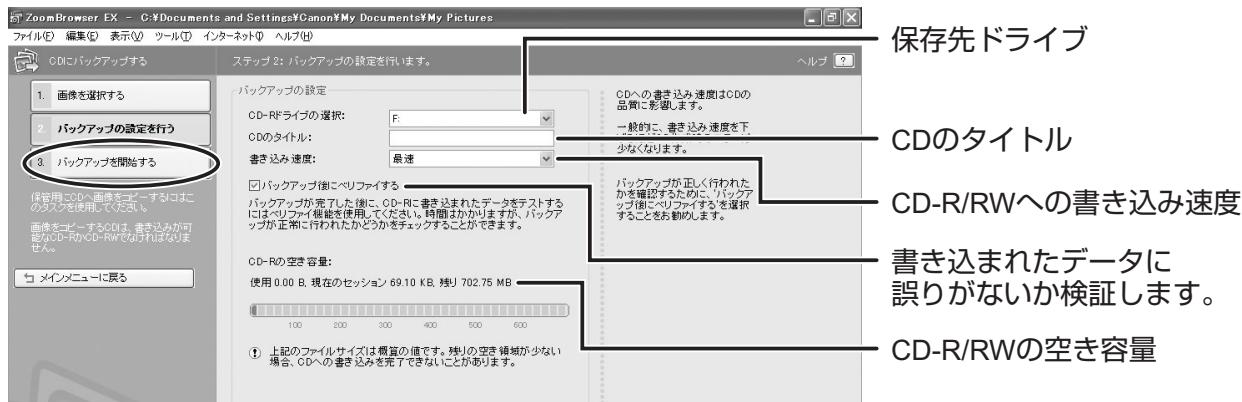


5 保存するフォルダーや画像を選び、【バックアップの設定を行う】をクリックする



6 保存先の CD-R/RW ドライブを選び、CD のタイトルを入力した後、【バックアップを開始する】をクリックする

CD-R/RW ディスクの保存が終了すると、ドライブからディスクが出ます。



一度書き込みした CD-R/RW ディスクに、さらに画像を追加して保存できます。

ビデオカメラのカードに静止画を追加する

パソコンに保存されている静止画をビデオカメラに挿入したカードにコピーして、保存できます。また、カードミックスのサンプル画像も付属のディスクから保存できます。カードに保存できる静止画は、JPEG のみです。

 カードリーダー／ライターをお使いの場合は、本機能を使用してカードに画像を追加することはできません。ビデオカメラを接続して、画像を追加してください。

■ カードに静止画を追加する

1 ビデオカメラとパソコンを接続する（□24）

2 【取り込み／カメラ設定】をクリックする



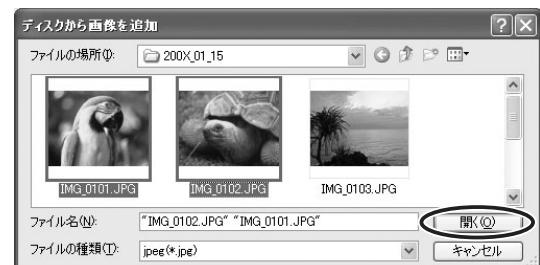
3 【カメラと接続する】をクリックする



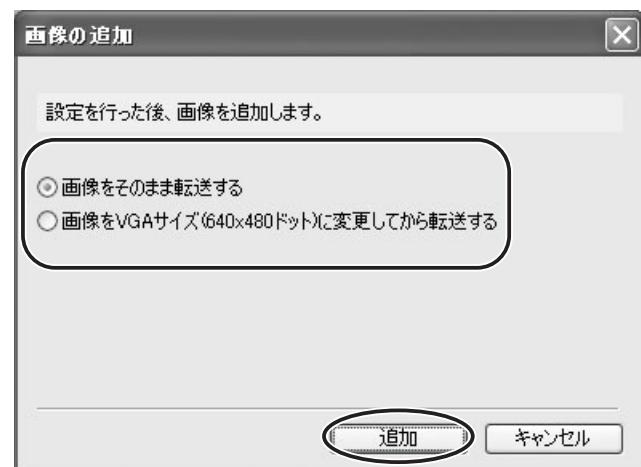
4 [カメラに設定する] タブをクリックし、[カメラに画像を書き込む]をクリックする



5 カードに保存する静止画を選び、[開く] をクリックする



6 画像サイズを設定し、[追加] をクリックする



他のアプリケーションで作成した画像を保存した場合、画像情報が損なわれる場合があります。

■ カードにサンプル画像を追加する

カードミックスに対応する機器をお使いの方は、カードルミキー (CARD LUMINANCE) で使用するサンプル画像をビデオカメラのカードに保存できます。



付属のディスクに入っている画像データは、お買い上げになったビデオカメラでの画像合成を個人で楽しむ目的以外には使用しないでください。

1 ビデオカメラとパソコンを接続する (□24)

2 パソコンの CD-ROM ドライブに、付属のディスクを入れる

インストーラーパネルが表示されたら、[終了] をクリックして閉じてください。

3 [取り込み／カメラ設定] をクリックする



Windows

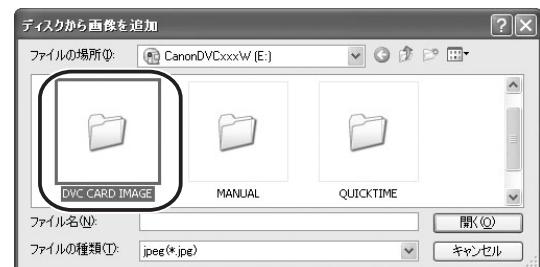
4 [カメラと接続する] をクリックする



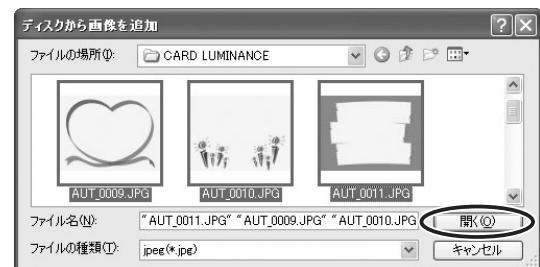
5 [カメラに画像を書き込む] をクリックする



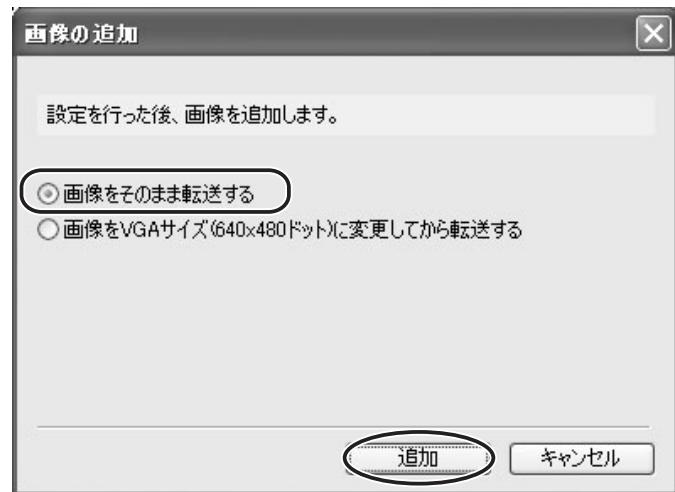
6 [ファイルの場所] から CD-ROM アイコンを選び [DVC CARD IMAGE] をダブルクリックする



7 カードに保存するサンプル画像を選び、[開く] をクリックする



8 【画像をそのまま転送する】 を選び、【追加】 をクリックする



いろいろな機能を使用する

静止画を電子メールに添付して送信する

選んだ静止画を、電子メールの添付ファイルとして友人などに送信できます。



静止画を電子メールで送信するためには、お使いのメールソフトウェアが MAPI クライアントに設定されている必要があります。設定方法については、メールソフトウェアの使用説明書などをご覧ください。

1 [インターネット] をクリックする



2 「電子メールで画像を送信する」をクリックする



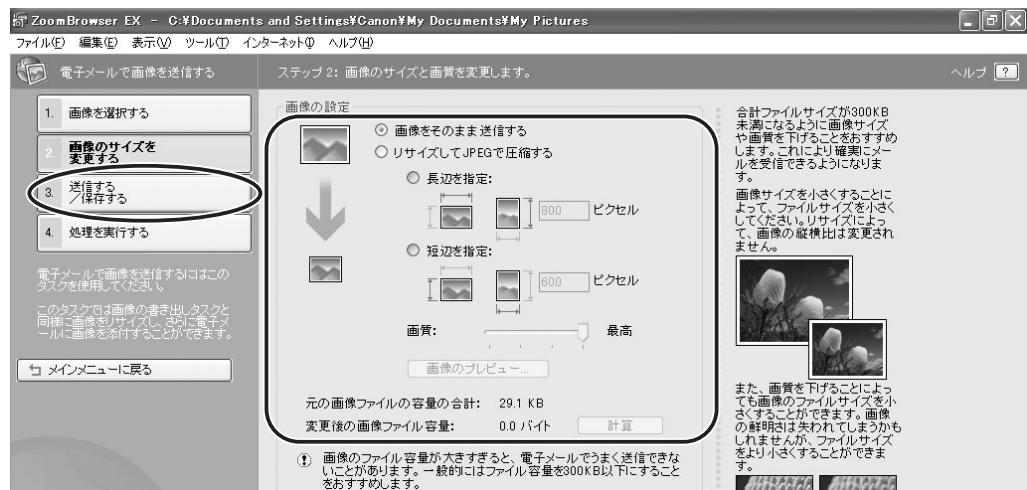
3 送信する静止画を選び、[画像のサイズを変更する] をクリックする



4 画像サイズや画質を選び、【送信する／保存する】をクリックする

静止画を縮小しない場合は、[画像をそのまま送信する] を選びます。通常は、[リサイズして JPEG で圧縮する] を選びます。

- [長辺を指定／短辺を指定] で長辺または短辺を指定し、画像サイズを数値で指定します。
- [画質] は、低くするほど画像は粗くなりますが、ファイルのサイズは小さくなります。
- [計算] は、実際に圧縮したときのファイルサイズを確認します。ファイルサイズは、[変更後の画像ファイル容量] に表示されます。
- [画像のプレビュー] は、圧縮した静止画を確認します。



5 静止画を電子メールに添付して送信するか、フォルダーに保存するかを選び、【処理を実行する】をクリックする

[電子メールを作成する]を選んだとき：

- ・電子メールソフトウェアが起動し、選んだ静止画が添付ファイルになったメールの送信画面が表示されます。宛て先やメールの本文を入力してメールを送信してください。
- ・自動起動しない電子メールソフトウェア（MAPI 非対応）もあります。この場合は、[画像をフォルダに保存して、あとで送信する] を選んでください。

[画像をフォルダに保存して、あとで送信する]を選んだとき：

- ・[参照] をクリックして、静止画の保存先を選びます。電子メールソフトウェアを起動し、静止画ファイルを添付して送信してください。



スライドショーで静止画を表示する

選んだ静止画を、スライドショーで表示できます。

1 [表示／整理] をクリックする

アプリケーションツールバーの【スライドショー】をクリックしても、スライドショーを表示できます。【スライドショー】をクリックした後の操作は手順4をご覧ください。



2 【スライドショーで表示する】をクリックする



3 スライドショーで表示する静止画を選び、【スライドショーの設定を行う】をクリックする



4 スライドショーの設定をする

- [拡大・縮小]：表示する静止画の大きさを選びます。
- [画像の情報]：ファイル名やタイトルなどの画像情報の表示のしかたを選びます。
- [次のスライドへの切り替え]：スライドショーの進め方を選びます。[3秒ごと]を選ぶと、下のバー表示のツマミをマウスで動かして、自動で次の静止画に切り換わる時間を設定できます(1～120秒まで)。
- [繰り返し]：スライドショーを1度だけ再生する、または、繰り返して再生するかを選びます。
- [効果]：次の静止画に切り換わるときの、表示のしかたを選びます。各効果を選んでクリックすると、中央のサンプル画面で効果の内容を確認できます。



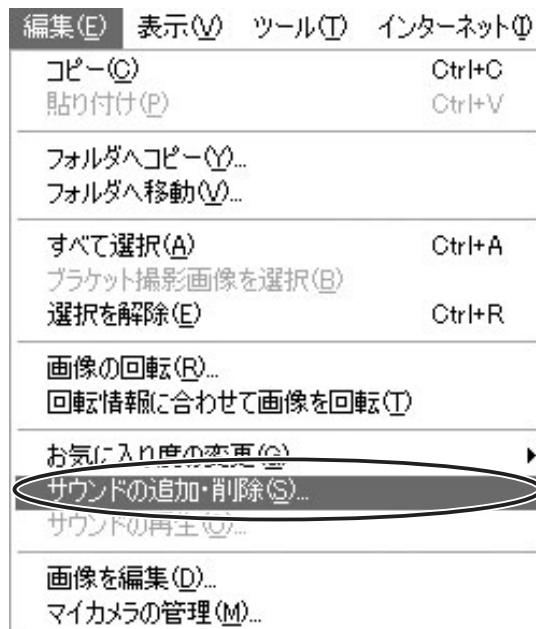
5 [スライドショーを開始する] をクリックする

右下の□をクリックすると、スライドショーは終了します。

静止画にサウンドを付ける

- ・静止画にサウンドを付けられます。静止画に付けるサウンドファイルは、WAVE（拡張子は「.wav」）またはMIDI（拡張子は「.mid」、「.midi」）のファイルです。
- ・静止画に付けたサウンドはビデオカメラでは再生できません。

1 静止画を選び、[編集] メニューから【サウンドの追加・削除】を選ぶ



2 [追加] をクリックする



3 静止画に付けるサウンドファイルを選び、[開く] をクリックする

4 [OK] をクリックする

- ・サウンドファイルは、サウンドファイルを付けた静止画と同じフォルダーにコピーされます。
- ・サウンドを再生するには、サウンドの付いた静止画を選び、[編集] メニューから [サウンドの再生] を選んでください。



- サウンドを削除するには、手順2で [サウンド] 画面の [削除] をクリックします。[] が消えて、コピーされたサウンドファイルが削除されます。
- [サウンドの再生] 画面が出て、サウンドが再生されます。

ビデオカメラの所有者名を確認／変更する

ビデオカメラの所有者名を入力または変更できます。

1 ビデオカメラとパソコンを接続する（**24**）

2 [Canon CameraWindow] を選び、[OK] をクリックする



3 [カメラに設定する] タブをクリックし、[カメラの設定を確認／変更] をクリックする



4 ビデオカメラの所有者名の設定をし、【OK】をクリックする

ビデオカメラの所有者名を設定します。
(全角15文字、半角31文字まで)



CANON iMAGE GATEWAY を利用する

「CANON iMAGE GATEWAY」は、本製品を購入された方に提供するオンラインフォトサービスです。ここでは、インターネットに接続して、「CANON iMAGE GATEWAY」を活用する方法を説明します。この機能は、ZoomBrowser EX を使って行います。



はじめてサービスを利用するときには、会員登録が必要です。



- 各サービスの詳しい操作説明については、「CANON iMAGE GATEWAY」のヘルプをご覧ください。
- CANON iMAGE GATEWAY のサービス内容は、随時更新されていますので、以下の「CANON iMAGE GATEWAY」のホームページでご確認ください。
<http://www.imagegateway.net/>
- 「CANON iMAGE GATEWAY」の画面も随時更新されています。そのため、本書で使用している画面例と実際の画面とでは、異なる場合があります。

会員登録をする

インターネットに接続して「CANON iMAGE GATEWAY」を利用するためには、まず会員登録を行います。



- プロバイダーとの契約や各種回線接続が完了済みで、インターネットへ接続したり、インターネット上のホームページを見るためのソフトウェアがあらかじめインストールされていることをご確認ください。また、使用できるWebブラウザーのバージョンや設定条件については、「CANON iMAGE GATEWAY」のホームページ(<http://www.imagegateway.net/>)でご確認ください。
- 会員登録は無料ですが、プロバイダーとの接続料金およびプロバイダーのアクセスポイントへの通信料金などが別途必要です。
- 会員登録するとき、氏名やメールアドレスは間違えないように、正しく入力してください。特に、メールアドレスを間違えると、登録完了の電子メールを受け取ることができません。必ず、受け取ることができるメールアドレスを、半角で正しく入力してください。
- ここで入力したメールアドレスが、「CANON iMAGE GATEWAY」に入るための名前（ログイン名）になります。
- シリアル番号の項目には、ビデオカメラの機番を入力します。
- 会員登録の手続きが完了すると、電子メールでパスワードが送られてきます。
- パスワードは、「CANON iMAGE GATEWAY」を利用するときに使います。大切なものですので、他人の目に触れないように、しっかりと管理してください。
- パスワードは、「CANON iMAGE GATEWAY」のトップページで変更できます。安全のため、受け取ったパスワードを早めに変更することをおすすめします。



ZoomBrowser EX を使って、会員登録をすることもできます。メインウィンドウから、[インターネット] ▶ [会員登録する / 接続情報を変更する] を順に選びます。

1 ビデオカメラの機番（シリアル番号）を確認する

シリアル番号は、ファインダーやバッテリー取り付け部などにあります。詳しくは、ビデオカメラの使用説明書をご覧ください。

2 付属のディスクをパソコンの CD-ROM ドライブに入れる

インストーラーパネルが表示されないときは、次の操作で表示してください。

Windows98/Windows Me/Windows 2000 の場合：

- 1) デスクトップの【マイコンピュータ】をダブルクリックして開く
- 2) CD-ROMアイコンを右クリックして表示されたメニューから【開く】を選ぶ
- 3) [SETUP.EXE]をダブルクリックする

Windows XP の場合：

- 1) 【スタート】メニューから【マイコンピュータ】を選ぶ
- 2) CD-ROMアイコンを右クリックして表示されたメニューから【開く】を選ぶ
- 3) [SETUP.EXE]をダブルクリックする

お使いのパソコンの設定により、「.EXE」という拡張子が表示されないことがあります。

3 CANON iIMAGE GATEWAY の【会員登録】をクリックする

- ・インターネットに接続されます。インターネット接続環境によっては、接続のための説明が表示されることがあります。その場合は、表示にしたがって接続を行います。



- ・接続が完了すると、お使いの Web ブラウザが起動し、会員登録のページが表示されます。



Windows

4 Web ブラウザの画面で【新規会員登録】をクリックし、表示される説明にしたがって、必要事項を入力する

- ・入力する前に、必ず利用規約を確認してください。
- ・会員登録が終わったら、必要に応じて、インターネットの接続を切断してください。

画像を CANON iIMAGE GATEWAY にアップロード（転送）する

ZoomBrowser EX で保管している画像を、「CANON iIMAGE GATEWAY」へアップロードできます。



- あらかじめ会員登録をしておく必要があります（□ 80）。
- ログイン名やパスワードを入力するときは、大文字と小文字を間違えないように、ご注意ください。
- ログイン名は、登録したメールアドレスになります。パスワードは、会員登録が完了したときに、電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力してください。
- アップロードできる圧縮画像は JPEG の静止画です。

1 【インターネット】をクリックする



2 【画像をアップロードする】をクリックする



3 アップロードしたい画像を選び、【静止画のサイズを変更する】をクリックする



4 画像サイズや画質、コメントやサウンドの設定をして、【画像をアップロードする】をクリックする

印刷するために画質を保持する場合は、【画像をそのまま送信する】を選びます。アップロードの時間を短縮したり、大量の静止画を保存する場合などは、[リサイズしてJPEGで圧縮する] を選びます。

- [サイズの設定] は、もとの画像に対する縮小率を選びます。
- [画質の設定] は、低くするほど画像は粗くなりますが、ファイルのサイズは小さくなります。
- [プレビュー] は、実際に圧縮したときの画質を確認するときにクリックします。
- [コメントをアップロード] / [サウンドをアップロード] にチェックマークを付けて、静止画に付けたコメントやサウンドをアップロードします。[プロパティ] をクリックして、コメントやサウンドを確認／変更できます。



5 ログイン名とパスワードを入力し、[アップロード] をクリックする



入力したパスワードをパソコンに記憶させたい場合は、ここをクリックしてにします。次回より、パスワードを入力する必要はありません。

アルバムを公開する

「CANON iIMAGE GATEWAY」に作成したアルバムを公開する方法を説明します。

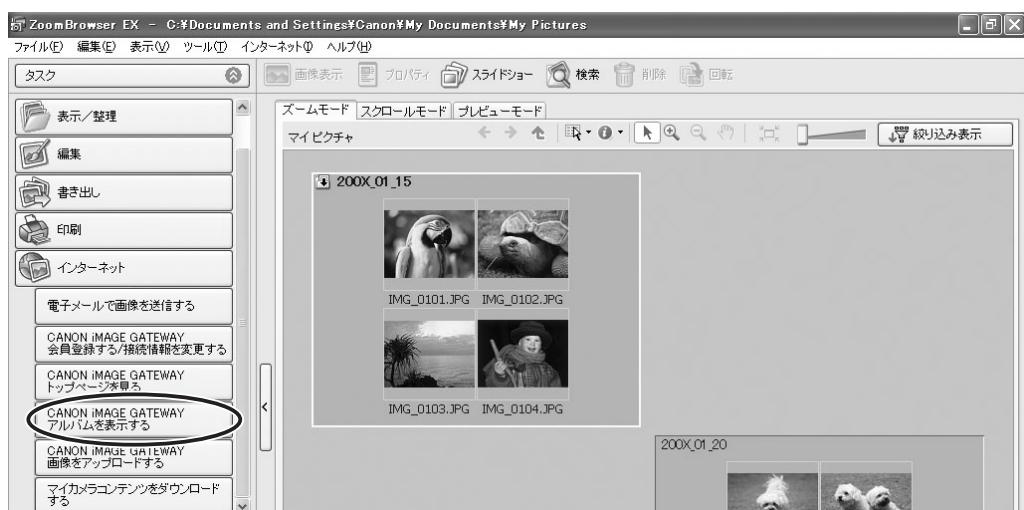


- メールアドレスは、アドレス帳に登録しておくと便利です。アドレス帳は、[あて先]の右側にある【アドレス帳】をクリックして表示します。
- アルバムを公開するときは、アルバム操作メニューの【アルバムの設定】で、必ず【メール通知した友達にアルバムを公開する】にチェックマークを付けてください。

1 【インターネット】をクリックする



2 【アルバムを表示する】を選ぶ

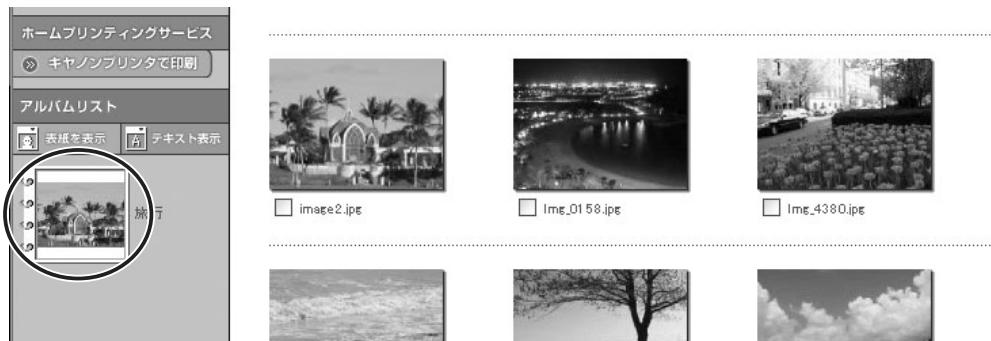


3 ログイン名とパスワードを入力した後、【フォトアルバムを表示する】をクリックする

接続が完了すると、お使いのWebブラウザが起動し、アルバムが表示されます。

4 画面左下のアルバムリストから、公開するアルバムを選び、アルバムアイコンをクリックする

アルバムリストがテキスト表示の場合は、アルバムのタイトルをクリックします。

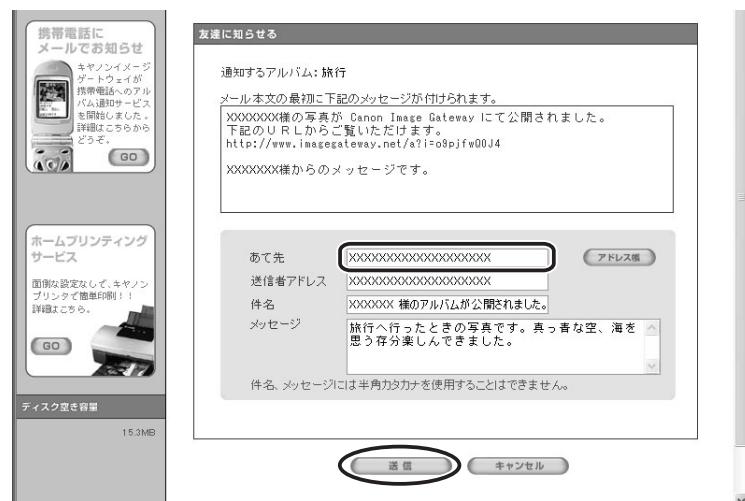


5 アルバム操作メニューの【友達に知らせる】をクリックする



6 【あて先】に送信する相手のメールアドレスを入力（複数可）し、【送信】をクリックする

アルバムの URL を知らせる電子メールが、指定したあて先に送信されます。これで、アルバムが公開されました。



7 【OK】をクリックする



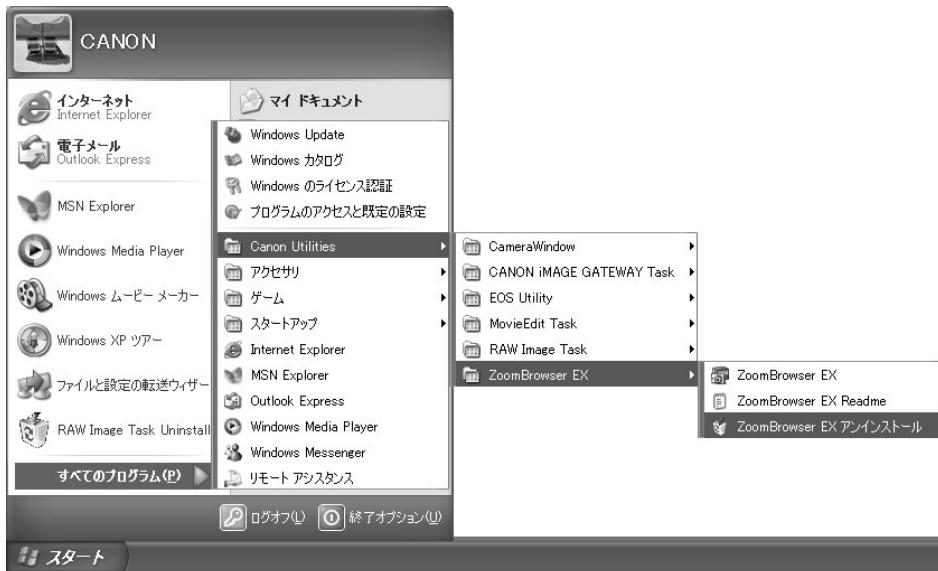
ソフトウェアを削除する（アンインストール）

ソフトウェアのアンインストールは、ソフトウェアが不要になった場合や、ソフトウェアの調子が悪くなって再インストールしたい場合などに行います。

 Windows 2000/Windows XP の場合：Administrator（パソコンの管理者）権限でログオンしてからアンインストールします。

ZoomBrowser EX をアンインストールする

1 [スタート] メニューから [すべてのプログラム] → [Canon Utilities] → [ZoomBrowser EX] → [ZoomBrowser EX アンインストール] の順に選ぶ



- [Canon Utilities] フォルダー内のその他のソフトウェアも同様の手順でアンインストールできます。
- ZoomBrowser EX をアンインストールするときは、Canon Internet Library for ZoomBrowser EX もアンインストールしてください。
 1. Windows 98/Windows Me/Windows 2000：[スタート] メニューから [設定] → [コントロールパネル] を選ぶ
Windows XP：[スタート] メニューから [コントロールパネル] を選ぶ
 2. Windows XP の場合は [プログラムの追加と削除] を選び、他の OS の場合は [アプリケーションの追加と削除] を選ぶ
 3. [Canon Internet Library for ZoomBrowser EX] を選び、[変更と削除] をクリックする
- RAW Image Task は、この機能に対応するキヤノン製デジタルカメラで使用するもので本機では使用しませんが、同様の手順でアンインストールしてください。

- 1 ビデオカメラとパソコンを接続する（□24）**
- 2 起動するアプリケーションを選ぶ画面や【スキャナとカメラ ウィザード】画面が出たら、【キャンセル】をクリックする、または ZoomBrowser EX が起動したら、終了する**
- 3 【スタート】メニューから【設定】を選び、【コントロールパネル】をクリックする**
- 4 【スキャナとカメラ】をダブルクリックする**

【スキャナとカメラ】が見つからないときは、「TWAIN ドライバー／WIA ドライバーのアンインストールがうまくいかなかったとき」（□90）をご覧ください。
- 5 Windows 98/Windows 2000 の場合：**
 - 1) 【スキャナとカメラのプロパティ】画面で、[Canon Camera] を選び、[削除] をクリックする
 - 2) [OK] をクリックして、画面を閉じる
 - 3) ビデオカメラの電源を切り、USB ケーブルをパソコンから抜く
 - 4) 【スタート】メニューから [プログラム] ▶ [Canon Utilities] ▶ [DV TWAIN Driver x.x] ▶ [TWAIN Driver アンインストール] の順に選ぶ
・ x.x は、バージョン情報です。
- Windows Me の場合：**
 - 1) 【スキャナとカメラ】で、お使いのビデオカメラのアイコンを選び、マウスを右クリックして表示されたメニューから [削除] を選ぶ
 - 2) [デバイス削除の確認] 画面で、[はい] をクリックする
 - 3) 【スタート】メニューから [プログラム] または [すべてのプログラム] ▶ [Canon Utilities] ▶ [DV WIA Driver x.x] ▶ [WIA Driver アンインストール] の順に選ぶ
・ x.x は、バージョン情報です。
- 6 【ファイル削除の確認】画面で、[OK] をクリックする**

アンインストールが始まります。
- 7 【メンテナンスの終了（または完了）】画面で、[完了] をクリックする**

こんなときは

接続

- ？ ビデオカメラをパソコンに USB 接続しているが、ビデオカメラが検出されない
→ ご使用のパソコンの環境が、USB 接続をサポートしていません。ビデオカメラを USB 接続する場合、USB 端子を搭載した Windows 98/Windows Me/Windows 2000/Windows XP をプリインストールしていないパソコンでは使用できません。
→ カードが入っていません。カードを入れてください。
→ ビデオカメラが正しいモードになっていません。電源スイッチを「再生」にして、テープ / カード切り換えスイッチを「□(カード)」にしてください。
→ ビデオカメラとパソコンが正しく接続されていません。「ビデオカメラをパソコンに接続する」(□24) で、接続方法をご確認ください。また、お使いのケーブルが正しいか、ケーブルの接続状況などもあわせてご確認ください。
→ 正常に動作しない場合は、ビデオカメラとパソコンから USB ケーブルを抜いて接続を切ります。パソコンを再起動し、再度ビデオカメラを接続し直してください。
→ TWAIN ドライバーまたは WIA ドライバーが正しくインストールされていません。TWAIN ドライバーまたは WIA ドライバーをアンインストールしてから、Digital Video Software から再度インストールしてください。(インストールし直すものだけに □ (チェックマーク) を付けてください。)

Windows

ZoomBrowser EX の操作

操作がうまくいかない場合は、ビデオカメラとパソコンから一度 USB ケーブルを抜いて接続を切ります。パソコンを再起動し、再度ビデオカメラを接続し直してください。

- ？ 画像をパソコンに取り込めない
→ ビデオカメラが正しいモードになっていません。電源スイッチを「再生」にして、テープ / カード切り換えスイッチを「□(カード)」にしてください。
？ ZoomBrowser EX で、画像ファイル / フォルダーが見あたらない
→ 画像ファイルは、Windows の機能 (Windows エクスプローラーなど) を使って移動したり、コピーしたり、それぞれのプログラムで編集されると、ZoomBrowser EX では最新の画像ファイルの状態が反映されません。この場合、[表示] メニューをクリックし、[フォルダの更新] を選んでください。

ドライバーのインストール

- ？ TWAIN ドライバー、WIA ドライバーのインストールがうまくいかなかった
次の項目を、ご確認ください。
→ お使いのパソコンは、USB 端子を搭載した Windows 98/Windows Me/Windows 2000 ですか？ (上記以外のパソコンでの USB 接続はサポートしていません。また、Windows XP へのドライバーのインストールは不要です。)
→ ビデオカメラをパソコンに正しく接続していますか？
→ ビデオカメラの電源に、コンパクトパワーアダプターを使っていますか？
上記項目に当てはまらない場合
TWAIN ドライバーまたは WIA ドライバーが正しくインストールできていないため、Windows 上で TWAIN ドライバーまたは WIA ドライバーが正しく認識されていない可能性があります。TWAIN ドライバーまたは WIA ドライバーを削除 (アンインストール) してから、もう一度インストールし直してください。また、Windows XP へのドライバーのインストールは不要です。

TWAIN ドライバー／WIA ドライバーのアンインストールがうまくいかなかったとき

アンインストールがうまくいかなかったときは、以下の操作を行います。



[Inf] フォルダー内には、たくさんのファイルがあります。間違えて、他のファイルを削除しないように、十分ファイル名を確認してから削除してください。誤って異なるファイルを削除すると、Windows が起動しなくなる可能性があります。



次の場合も、同様の操作を行ってください。

- [コントロールパネル]、または [プリンタとその他のハードウェア] に [スキャナとカメラ] がないとき
- [コントロールパネル] の [スキャナとカメラのプロパティ] 画面に、[Canon Camera] またはお使いのビデオカメラの機種名がないとき、またはコントロールパネルの [スキャナとカメラ] にお使いのビデオカメラのアイコンがないとき
- Digital Video Software をインストールする前に、ビデオカメラとパソコンを USB 接続したとき

Windows 98/Windows Me

ビデオカメラをパソコンに接続したままで行います。

1 [スタート] メニューから [設定] を選び、[コントロールパネル] をクリックする

2 [システム] をダブルクリックする

[システムのプロパティ] 画面が表示されます。

3 [デバイス マネージャ] をクリックする

4 [その他のデバイス] または [イメージングデバイス] に [Canon Camera] があるときは、削除する

1) [Canon Camera] を選び、[削除] をクリックする

2) 確認画面で [OK] をクリックし、画面を閉じる

[Canon Camera] が [その他のデバイス] または [イメージングデバイス] の両方にあるとき、または [その他のデバイス] に複数あるときは、すべて削除します。

5 デスクトップの [マイ コンピュータ] から、① [C:] ② [Windows] フォルダー ③ [Inf] フォルダーをダブルクリックする

[Windows] フォルダーに [Inf] フォルダーが見当たらないときは

1) Windows 98 : [表示] メニューの [フォルダ オプション] を選ぶ
Windows Me : [ツール] メニューの [フォルダオプション] を選ぶ

2) [表示タブ] をクリックする

3) Windows 98 : [ファイルの表示] の [すべてのファイルを表示する] を選ぶ
Windows Me : [ファイルとフォルダの表示] の [すべてのファイルとフォルダを表示する] を選ぶ

・ [登録されているファイルの拡張子は表示しない] が選ばれているときは、クリックしてチェックマークをはずしてください。

4) [OK] をクリックする

・ [フォルダ オプション] が閉じます。
・ [Inf] フォルダーと [Inf] フォルダー内のファイルが見えるようになります。

6 [Drvdata.bin] と [Drvidx.bin] を削除する**7 [Inf] フォルダー内の [Other] フォルダーをダブルクリックする****8 [Canon.IncCAP ***.inf] および [Canon.IncCDV ***.inf] を削除する**

- ・ * * * には数字が入ります。
- ・ [Other] フォルダー内に上記のファイルが見当たらないときは、削除の必要はありません。

Windows 2000

ビデオカメラをパソコンに接続したままで行います。

1 [スタート] メニューから [設定] を選び、[コントロールパネル] をクリックする**2 [システム] をダブルクリックする**

[システムのプロパティ] 画面が表示されます。

3 [ハードウェア] タブをクリックし、[デバイス マネージャ] をクリックする**4 [その他のデバイス] または [イメージングデバイス] に [Canon Camera] またはお使いのビデオカメラの機種名があるときは、削除する**

- 1) [Canon Camera] またはお使いのビデオカメラの機種名を選び、マウスを右クリックして表示されたメニューから [削除] を選ぶ
- 2) 確認画面で [OK] をクリックし、画面を閉じる
[Canon Camera] またはお使いのビデオカメラの機種名が [その他のデバイス] または [イメージングデバイス] の両方にあるとき、または [その他のデバイス] に複数あるときは、すべて削除します。

5 デスクトップの [マイ コンピュータ] から、① [C:] ② [Winnt] フォルダー ③ [Inf] フォルダーをダブルクリックする

[Winnt] フォルダー内に [Inf] フォルダーが見当たらないときは

- 1) [ツール] メニューの [フォルダオプション] を選ぶ
- 2) [表示] タブをクリックする
- 3) [ファイルとフォルダの表示] の [すべてのファイルとフォルダを表示する] を選ぶ
 - ・ [登録されているファイルの拡張子は表示しない] が選ばれているときは、クリックしてチェックマークをはずしてください。
- 4) [OK] をクリックする
 - ・ [フォルダ オプション] が閉じます。
 - ・ [Inf] フォルダーと [Inf] フォルダー内のファイルが見えるようになります。

6 キヤノン デジタルビデオカメラ用の [Oem *] ファイルを探す

- ・ * には数字が入ります。

- ・[Oem *] ファイルは、[Oem * .inf] と [Oem * .pnf] で一組になっていて、*には同じ数字が入ります。
- ・[Inf] フォルダーには、複数の [Oem *] ファイルが存在することがあります。
- ・[Oem * .inf] ファイルをダブルクリックすると、メモ帳が開き、ファイルの内容が表示されます。すべてのファイルを確認し、1行目に [; *** Canon Camera Driver Setup File ***] と表示されている [Oem * .inf] ファイルを探します。ファイルの内容を確認できたら、ファイル名を控えるなどして、メモ帳を閉じます。

7 目的の [Oem *] ファイルを削除する

ファイル名を間違えないように注意して、目的の [Oem * .inf] と [Oem * .pnf] ファイルをすべて削除してください。

ZoomBrowser EX 2 または 3 をお使いになっていた場合 (本使用説明書で説明しているのは 5.x です)

- ② ZoomBrowser EX を使って、画像に付けたコメントやタイトルが表示されない
→ ZoomBrowser EX2 または 3 を使って、画像に付けたタイトルやコメントは、ZoomBrowser EX4 または以降のバージョンでは表示されません。以下の操作をしてください。
 - 1 ZoomBrowser EX5.x をインストールしたフォルダー内の [Program] フォルダー（例：C:\Program Files\Canon\ZoomBrowser EX\Program）を、Windows エクスプローラーで開く
 - 2 [dbconverter.exe] をダブルクリックして起動する
 - 3 以前使用していたデータベースファイル（例：C:\Program Files\Canon\ZoomBrowser EX\Database\My Database.zbd）を指定して、[開始] をクリックする

以前、入力していたタイトルやコメントが、表示されます。なお、ZoomBrowser EX4 では、タイトルとコメントが、コメント欄に一緒に表示されます。
- ② ZoomBrowser EX を使って、保存した画像フォルダーが見当たらない
→ ZoomBrowser EX2 または 3 を使って、[Program Files] フォルダー内に保存した画像フォルダー（例：ライブラリ（その 1））は、ZoomBrowser EX4 または以降のメインウィンドウのフォルダーリストでは、表示されません。次の操作をしてください。
 - 1 ZoomBrowser EX5.x をインストールしたフォルダー内の画像フォルダー（例：ライブラリ（その 1）フォルダー C:\Program Files\Canon\ZoomBrowser EX\ライブラリ（その 1））を、Windows エクスプローラーで開く
 - 2 表示したい画像フォルダーを選び、フォルダーごと別の場所にコピーする
フォルダー内の画像が表示されます。

CANON iIMAGE GATEWAY

- ?**CANON iIMAGE GATEWAY に接続できない**
 - インターネットの接続環境設定が正しく行われていません。お使いのパソコンのインターネット接続環境をご確認ください。
 - Web ブラウザの設定で、cookie を受け付けるように設定されていません。cookie を受け付けない設定になっていると、接続できません。お使いの Web ブラウザで cookie の使用を許可するように設定してください。
 - 会員登録が終了していません。会員登録を行ってください (□ 80)。
- ?**CANON iIMAGE GATEWAY の会員登録ができない**
 - 同じメールアドレスが、すでに登録されています。同じメールアドレスでは 2 回登録できません。
- ?**CANON iIMAGE GATEWAY に画像ファイルをアップロードできない (アップロード中にエラーになる)**
 - 一度にアップロードする画像ファイルが多すぎると、アップロード中にタイムアウトになったり、回線の状況によっては途中で接続が切断される場合があります。一度にアップロードする画像ファイルの数を少なくしてから、アップロードしてください。

Canon

お客様ご相談窓口

キヤノン株式会社

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

付属のソフトウェアに関するご相談窓口

お問い合わせ

キヤノンマーケティングジャパン お客様相談センター

全国共通番号 050-555-90003

受付時間：平日 9:00～20:00 土・日・祝日 10:00～17:00

(1月1日～1月3日を除く)

※ 上記番号をご利用いただけない方は 043-211-9394 をご利用ください。

※ 上記番号は IP 電話プロバイダーのサービスによってはつながらない場合があります。

キヤノンデジタルビデオカメラホームページのご案内

キヤノンデジタルビデオカメラのホームページを開設しています。最新の情報が掲載されておりますので、インターネットをご利用の方は、ぜひお立ち寄りください。

デジタルビデオカメラ製品情報

<http://canon.jp/dv>

キヤノン サポートページ

<http://canon.jp/support>

CANON iMAGE GATEWAY

<http://www.imagegateway.net/>

（本書の記載内容は、2007年1月1日現在のものです。）